

Ⅱ. 各種委員会

【企画部門】

1. 企画委員会

委員長 大塚 久 哲 副委員長 白 木 渡
幹事長 高 野 昇 副幹事長 宮 田 喜 壽

ほかに委員、委員兼幹事、アドバイザー：13名 委員会：3回 幹事会：1回

- 1) JSCE2010で提示されたPDCAマネジメントサイクルの定着および各部門自己評価の実施
- 2) 土木技術の内容等をわかりやすく解説する情報「どぼくのことば」の発信
- 3) 土木学会の「見える化」データのとりまとめ、公表
- 4) 「トークサロン」の開催
- 5) 学術振興基金に係る助成の審査および関連規程類の改正検討
- 6) 学術文化事業に係る助成および寄附の審査ならびに関連規程類の改正検討

2. 論説委員会

委員長 森 地 茂 副委員長 栢 原 英 郎
委員兼幹事長 佐 藤 慎 司

ほかに委員、幹事、アドバイザー：25名 委員会：2回 幹事会：2回

- 1) 論説を定期的に発信するために必要な企画および検討
- 2) 論説の執筆、審議および発信

3. 平成21年度会長重点活動特別委員会

委員長 近 藤 徹 副委員長 道 奥 康 治

ほかに委員：18名 委員会：7回

- 1) 学習意欲の向上、優秀な若者の土木指向、的確な進路選択・職場探しを実現するための教育教材の作成
- 2) 土木分野における社会資本整備の現状や将来について紹介
- 3) 土木の職場の実態調査に基づき、土木技術者のキャリアパスの提示、就職先を選択しようとしている大学生、高専学生、高校生等へ仕事としての土木の魅力、必要な修得科目、土木の仕事を紹介する講座の設置に関する研究

3-1 将来ビジョンWG

メンバー：7名

- 1) 就職先を選択しようとしている学生への土木分野における社会資本整備の必要性の伝達についての研究
- 2) 国土保全や国土計画等についての将来のビジョンや土木工学の魅力についての研究

【コミュニケーション部門】

4. 社会コミュニケーション委員会

委員長 林 康 雄 副委員長 木 村 洋 行
副委員長 藤 森 伸 一 幹事長 藤 井 聡

ほかに顧問、委員、委員兼幹事：16名 委員会：3回

- 1) ホームページ、記者発表、パンフレット、学会誌などの媒体による情報発信システムの構築の検討及びコミュニケーション戦略の検討

4-1 企画部会

部会長 大 幢 勝 利

ほかに委員：7名 部会：2回

- 1) 報道機関懇談会（現場見学会を含む）の実施
- 2) 東京都防災展での展示・講演の実施

4-2 web編集部会

部会長 小松 淳

ほかに委員：4名 メールにより審議・検討

- 1) 学会ホームページの改訂およびメンテナンスの実施
- 2) 委員会支援システムの導入・運用の技術的支援

4-3 土木パンフレット部会

部会長 藤井 聡

ほかに委員：4名 メールにより審議・検討

- 1) パンフレット「土木という言葉」および「道路のしごと」の配布ならびに新パンフレット「河川のしごと」の発行・配布

5. 土木学会誌編集委員会

委員長 木村 亮

副委員長 亀澤 靖

幹事長 日比野 直彦

ほかに委員：47名 委員会：12回

- 1) 土木学会誌第94巻第4号（2009年4月号）～第95巻第3号（2010年3月号）の月刊12冊の企画・編集・発行の検討
- 2) 土木学会誌付録（平成21年度全国大会案内、第95回通常総会報告、平成21年度土木学会賞候補の募集、平成21年度「土木の日」および「くらしと土木の週間」のご案内、平成21年度全国大会報告、平成22年度全国大会第65回年次学術講演会実施要領、「土木の日」および「くらしと土木の週間」報告）の発行
- 3) 土木学会誌掲載内容（表紙：12、巻頭言：12、新会長インタビュー：1、会長からのメッセージ 5、新編集委員紹介：1、PHOTO REPORT:30、この人に聞く：12、特集：11、アニュアル2009:1、ミニ特集：6、学生記事(クロスボーダー):11、学生記事(学生が行く今月の土木日本一):4、博物館で土木を学ぶ：9、見どころ土木遺産：12、土木界限四季の鳥:9、土木に見る数字:4、技術開発ものがたり:7、統計調査データ:3、発電最前線:3、地方の常識:3、論説委員会の頁：24、事故・災害：6、CEレポート：22、どぼく自由自題:2、わたしの本棚：12、土木学会誌編集委員会からのお知らせ:4、土木学会の動きからピックアップ:6、理事会報告：8、委員会報告：11、技術推進機構：7、協定学協会：3、国際会議報告：1、国際活動報告:1、お知らせ:13、ニュース：12、訃報：3、会員の声:3、モニターの声：12、土木学会誌第94巻（2009年）総目次：1、その他）の編集
- 4) 土木学会誌（年間発行総部数：474,800部、年間発行総頁数：1,056頁）の発行

6. 土木の日実行委員会

委員長 下保 修

副委員長 古木 守靖

幹事長 島谷 幸宏

ほかに委員、幹事およびオブザーバー：26名 委員会：2回 幹事会：1回

- 1) 平成21年度「土木の日」および「くらしと土木の週間」の実施

6-1 土木コレクション小委員会

委員長 島谷 幸宏

副委員長 樋口 明彦

ほかに顧問、委員、アドバイザーおよびオブザーバー：12名 委員会：4回

- 1) 土木コレクション2009 HANDS + EYES、土木の日記念行事シンポジウムの実施

【国際部門】

7. 国際委員会

委員長 古田 均 副委員長 後藤 芳 顯
幹事長 河野 重 行

ほかに委員、委員兼幹事、顧問及びアドバイザー：33名、専門委員：42名

委員会：3回 幹事会：3回 協定学協会および海外分会来会対応：17回

- 1) 「国際化に向けてのアクションプラン」の成果と課題を踏まえた新しいアクションプランの検討
- 2) 海外在住者および外国人会員への対応検討
- 3) 海外協力協定締結学協会との交流促進
- 4) 留学生の交流支援（サマーシンポジウムの実施）
- 5) 国内の国際化に向けた検討（講演会「国際建設マネジメント論—日本の建設産業の国際化のために—」の実施）
- 6) 海外の土木学会分会への対応と支援
- 7) 国際交流（Ⅲ.本部行事5.および6.）対応

7-1 企画調整小委員会

小委員長 高橋 秀

ほかに委員：7名 打合せ：1回

- 1) 全国大会国際関連行事の企画および対応
- 2) 海外協力協定締結学協会との連携策の検討
- 3) 海外分会増設の検討
- 4) 専門委員対応

7-2 情報発信小委員会

小委員長 小早川 悟

ほかに委員：4名 委員会：4回

- 1) 英文による情報発信「JSCE Newsletter」、 「Civil Engineering、JSCE」の編集、発行
- 2) 英文ホームページによる情報発信
- 3) 土木学会英文パンフレットの作成

7-3 国際交流小委員会

小委員長 山口 栄 輝

ほかに委員：4名

ジョイントセミナー：3回 海外分会技術交流会：5回

- 1) 海外学協会とのジョイントセミナーの企画および開催
- 2) 海外分会との技術交流会の企画および開催
- 3) JSCE ライブラリーへの土木学会刊行物の寄贈
- 4) 土木学会等各種基準類の英訳方針の検討

7-4 国際化推進小委員会

小委員長 納 多 勝

ほかに委員：2名 委員会：1回 打合せ：5回

- 1) 国内の国際化に向けた検討
- 2) 講演会「国際建設マネジメント論—日本の建設産業の国際化のために—」の企画・運営及び実施
- 3) 国内の国際化に向けた学会内委員会ならびに関係機関・団体との連携・調整活動

7-5 留学生支援小委員会

小委員長 後藤 芳 顯

ほかに委員および顧問：9名

インターナショナルサマーシンポジウム：1回

- 1) 第11回インターナショナルサマーシンポジウムの開催
- 2) 第12回インターナショナルサマーシンポジウムの企画
- 3) 土木分野国内留学生等への支援策の検討

7-6 土木国際化懇談会

メンバー：20名 講師：7名 懇談会：3回

- 1) 第1回懇談会（2009.11.26） フランス語圏でのコンサルタント業務（森元峯夫氏他 話題提供）
- 2) 第2回懇談会（2010.2.26） PPPについて（田村哲氏、二宮孝夫氏 話題提供）
- 3) 第3回懇談会（2010.3.12） 続 PPPについて（宮本和明氏、F.シャルメゾン氏 話題提供）

8. 学術交流基金管理委員会

委員長 速水昭正 幹事長 池谷毅

ほかに委員：9名 委員会：2回 打合せ：5回 運営委員会：1回

- 1) 平成22年度公益信託「土木学会学術交流基金」助成候補者の予備選考
- 2) スタディーツアーグラント助成の対応
- 3) インターナショナルサマーシンポジウム助成の対応
- 4) ジョイントセミナー助成の対応
- 5) 公益信託「土木学会学術交流基金」運営委員会への協力

9. アジア土木学協会連合協議会担当委員会

委員長 堀越研一 副委員長 山口栄輝

幹事長 鳥居雅之

ほかに委員、顧問および幹事：21名 委員会：1回 幹事会：3回 打合せ：10回

- 1) アジア土木学協会連合協議会（ACECC）の支援と協力体制の検討
- 2) 第5回アジア土木技術国際会議の運営組織委員会（LOC等）への支援と実施協力
- 3) メコン川の流域開発技術委員会（TC）、アジアにおける設計基準の調和に関する技術委員会（TC）活動支援
- 4) 「e-publication」発行に向けての支援活動
- 5) ACECC 賞選考・運営への支援活動
- 6) ACECC 加盟国の増強支援
- 7) 国際ワークショップ及び国際シンポジウムの開催
- 8) 外部資金申請（公益信託土木学会学術交流基金等）

9-1 ACECC TC-8 対応小委員会

小委員長 山口栄輝

ほかに委員および幹事：6名 ワークショップ：2回

- 1) アジアにおける設計基準の調和に関するワークショップの実施（第3回：ベトナム、第4回：モンゴル）

9-2 メコン川国際シンポジウム実行委員会

委員長 岡村未対

ほかに委員および幹事：5名 シンポジウム：1回

- 1) 「～アジアの大河の将来を語る～メコン川流域の環境保全・開発と国際支援に関する国際シンポジウム」の運営・実施
- 2) 「日メコン交流年2009」事業認定対応（外務省）

【教育企画部門】

10. 教育企画・人材育成委員会

委員長 道 奥 康 治 副委員長 藤 井 聡
委員兼幹事長 幣 守 健 副幹事長 河 上 英 二
ほかに主査理事、担当理事、顧問、委員、委員兼幹事およびオブザーバー：33名
委員会：3回

- 1) 年度活動方針審議・決定
- 2) 各小委員会活動内容報告、活動方針、活動予算の審議・決定
- 3) JSCE2010 自己評価検討・作成
- 4) 財政強化3ヵ年タスクフォースの検討
- 5) 科学技術人材育成コンソーシアムへの参画

10-1 大学・大学院教育小委員会

委員長 岡 村 未 対
ほかに委員：5名 委員会：3回

- 1) 大学・大学院教育における今後の目標設定とカリキュラム改革の方向性を検討

10-2 高等専門教育小委員会

委員長 大 成 博 文 幹事長 伊 東 孝
ほかに委員：5名 委員会：2回

- 1) 第2回土木学会全国高専学術講演会の開催
- 2) シビルタイム第1号の発刊
- 3) 土木教育賞の表彰

10-3 高校教育小委員会

委員長 平 田 健 一 幹事長 小 澤 誠 志
ほかに委員：13名 委員会：2回

- 1) 第43回夏期講習会「東京湾の環境問題とこれからの土木技術の関わり」の開催
- 2) 委員会報第38号の編集

10-4 キッズプロジェクト検討小委員会（旧：生涯学習小委員会）

委員長 末 武 義 崇 幹事長 宇 井 正 之
ほかに委員およびオブザーバー：16名 委員会：4回

- 1) 小中学校における学習（教科）支援の蓄積と教材づくりの検討
- 2) 土木系学協会の横断的な情報交換の場（連絡協議会）の立上げ準備

10-5 男女共同参画小委員会

委員長 岡 村 美 好 副委員長 日 下 部 治
幹事長 松 本 香 澄 ほかに委員および幹事：8名 委員会：3回 幹事会：1回

- 1) ダイバーシティ推進フォーラム「建設分野における女性活躍支援ネットワーク」および「女子学生のためのキャリアセミナー 土木系・技術系の仕事」の他、共催行事の開催
- 2) 学会誌2010年2月号における企画記事の掲載や教育論文集への投稿などによる情報発信
- 3) 全国大会における「一時保育サービス」実施を支援

10-6 エンジニアリングデザイン教育小委員会

委員長 木 村 定 雄 副委員長 矢 崎 勝 彦
委員兼幹事長 鷺 見 浩 一
ほかに委員および幹事：17名 委員会：3回

- 1) 大学、高等専門学校のエンジニアリングデザイン教育実態のアンケート調査とまとめ
- 2) エンジニアリングデザイン教育の実態と展望を冊子化し、シンポジウムを開催(2009.10.30)

10-7 成熟したシビルエンジニア活性化小委員会

委員長 内藤 堅一

ほかに委員：13名 委員会：11回

- 1) 人材結合支援システムのあり方、ソーシャル・ビジネスの研究を通じた成熟シビルの活動の場の検討と発信
- 2) NPOの連携・ネットワーク化、土木学会の支援の可能性の研究を通して成熟シビルの活動の場の検討と紹介
- 3) 成熟シビルエンジニア向けの新規事業を創造するためのマスタープランの作成と土木学会内への広報

10-8 産業界から見た土木高等教育のあり方に関する検討小委員会

委員長 村田 和夫

ほかに委員およびオブザーバー：13名 委員会：10回

- 1) 土木技術者の業務およびキャリアパスの再検討
- 2) 進路等大学・大学院教育に関するアンケートの実施
- 3) 教育界への要望（含む 会長特別委員会の資料作成等）

10-9 「土木と学校教育会議」検討小委員会

委員長 藤井 聡 幹事長 高橋 勝美

ほかに委員兼幹事：10名 委員会：3回

- 1) 第1回土木と学校教育フォーラムの開催
- 2) 第2回土木と学校教育フォーラムの開催準備
- 3) 土木を題材にした小学校社会科授業の作成

10-10 教育論文集編集小委員会

委員長 飯塚 敦 幹事長 宮田 喜壽

ほかに委員：13名 委員会：2回

- 1) 教育論文集の編集・発刊作業
- 2) J-stageでの論文集公開の実現
- 3) 土木学会論文集再編に伴う教育論文集の再編化作業

10-11 中高生キャリア教育小委員会

委員長 道奥 康治

ほかに委員：5名 委員会：2回

- 1) 中高生向けの土木系キャリア教育用コンテンツの作成

10-12 ホームページ部会

委員長 幣守 健 幹事長 鷺見 浩一

ほかに委員：8名 メール審議：数回

- 1) 教育企画・人材育成委員会の小委員会を含めたホームページの定期的な更新の要請
- 2) 教育企画・人材育成委員会活動時の委員会支援ツール(ファイル共有システムなど)活用促進の要望

【社会支援部門】

11. 災害緊急調査団派遣等

11-1 21年4月6日発生イタリア・ラクイラ地震関連

20年4月18日～21日：イタリア・ラクイラ地震調査団派遣（日本建築学会、地盤工学会、日本地震工学会と合同調査）

団 長 川 島 一 彦

21年5月1日：イタリア・ラクイラ地震調査報告会（日本建築学会、地盤工学会、日本地震工学会と合同開催）

団 長 川 島 一 彦

11-2 21年7月21日発生山口・防府土砂災害関連

21年7月28日：水工学委員会 防府土砂災害調査団派遣（第1回）

団 長 羽田野 袈裟義

21年7月31日：水工学委員会 防府土砂災害調査団派遣（第2回）

団 長 羽田野 袈裟義

21年11月2日：山口・防府豪雨災害に関する報告会開催

団 長 羽田野 袈裟義

11-3 21年8月9日発生：兵庫県佐用町河川災害関連

21年8月22日：兵庫県佐用町河川災害調査団派遣

団 長 藤 田 一 郎

11-4 21年8月7日発生台湾・台風災害関連

21年12月22日～12月30日：台湾・台風災害に関する調査団派遣

団 長 藤 田 一 郎

11-5 21年9月～10月発生フィリピン水害関連

21年11月29日～12月3日：2009年フィリピン水害調査団派遣

団 長 大 石 哲

22年2月1日：2009年フィリピン水害調査に関する報告会

団 長 大 石 哲

11-6 インドネシアスマトラ沖地震

21年10月15日～20日：2009年スマトラ地震 復旧協力チーム派遣（第1次：日本地震工学会、NPO法人「国境なき技師団」と合同派遣）

団 長 濱 田 政 則

21年10月29日：2009年インドネシアスマトラ沖地震に関する復旧協力チームの報告会（日本地震工学会、NPO法人「国境なき技師団」と合同派遣）

団 長 濱 田 政 則

21年12月13日～23日：スマトラ沖地震第二次復旧協力チーム派遣（第2次：日本地震工学会、NPO法人「国境なき技師団」と合同派遣）

12. 司法支援特別委員会

委 員 長 真 野 明

ほかに委員、幹事：10名 委員会 1回

- 1) 最高裁判所の要請に基づいて、土木関連分野の民事訴訟における鑑定人候補者の推薦（2件）を行った。

【調査研究部門】

13. 研究企画委員会

委 員 長 岸 井 隆 幸 副 委 員 長 白 井 芳 樹 山 本 正 明

幹 事 長 寺 井 和 弘

ほかに委員：8名 委員兼幹事：2名 委員会：6回

- 1) 平成20年度委員会活動度の評価
- 2) 緊縮財政下における調査研究活動の活性化策の検討
- 3) 2009年度JSCE2010の実施状況に関する自己評価のとりまとめ
- 4) 平成22年度重点研究課題（研究助成）募集および審査

14. コンクリート委員会

委 員 長 宮 川 豊 章 幹 事 長 岸 利 治

ほかに顧問：12名 常任委員：35名 委員：35名 常任委員兼幹事：4名
委員会：1回 常任委員会：6回 幹事会：6回 第3種小委員会連絡会議：1回

- 1) コンクリートに関する調査研究を実施
- 2) コンクリート関係の小委員会及び受注の調査研究を実施
- 3) コンクリート標準示方書改訂作業を実施
- 4) 第64回年次学術講演会 研究討論会において『実務者から見たコンクリート標準示方書』を実施

14-1 示方書改訂小委員会

委員長 丸山久一 幹事長 二羽淳一郎

ほかに委員：27名 委員兼幹事：13名

委員会：3回 主査会議：0回 WG会議：4回

- 1) コンクリート標準示方書各編改訂について検討

14-2 規準関連小委員会

委員長 鎌田敏郎 幹事長 上野敦

ほかに委員および幹事：28名

委員会：5回 WG会議：11回 主査幹事会：0回

- 1) 土木学会規準の制定および見直しを行うとともに、コンクリート関連のJIS規格の制定および見直しの情報を収集し、コンクリート標準示方書「規準編」の改訂作業を実施
- 2) 規準関連ホームページの充実のための作業を実施
- 3) JISの改正に伴う意見照会などへの対応
- 4) 規準関連小委員会講習会の準備

14-3 英文版コンクリート標準示方書小委員会

委員長 上田多門 幹事長 横田弘

ほかに委員および幹事：33名 委員会：2回 WG会議：4回

- 1) コンクリート標準示方書の英訳版の編集作業を実施

14-4 コンクリート教育研究小委員会

委員長 宇治公隆 幹事長 渡辺博志

ほかに委員：16名 委員会：5回 WG会議：4回

- 1) コンクリートの設計/施工に関して5年程度以上の実務経験を有する若手/中堅技術者を対象に、コンクリート標準示方書や関連指針類を教材として、コンクリート技術の要点を教授する講習会を企画
- 2) 若手/中堅実務者のためのコンクリート技術講習会を3回実施（H21.10.14 土木学会講堂）（H21.11.4、11 土木学会講堂）（H21.12.4 大阪）
- 3) 講習会「実例に見る、エコロジーコンクリート」の実施（H22.3.17 土木学会講堂）

14-5 土木材料実験指導書編集小委員会（出版部門）

委員長 梅原秀哲 委員兼幹事 橋本親典

ほかに委員および幹事：7名 委員会：1回

- 1) 『土木材料実験指導書2009年改訂版』のアフターケア

14-6 国際関連小委員会

委員長 中村光 幹事長 鎌田敏郎

ほかに委員：7名 委員会：5回

- 1) 国際的な学協会等からの、コンクリートに関連する各種基準類についての意見照会に対しての意見集約、及びその回答の原案の作成を実施
- 2) コンクリート委員会活動成果の国際展開に関する事項についての検討・実施

- 3) NEWSLETTER を発刊・発信（国内外合わせて約 2300 件に年 4 回）
- 4) コンクリートに関する海外学会との連携（ワークショップ等）に関する検討・実施

14-7 示方書構想小委員会

委員長 宮川 豊章 幹事長 信田 佳延

ほかに委員および幹事：18名 委員会：3回

- 1) 示方書のあるべき姿、将来の改訂に当たっての基本方針、主要課題などにつき、継続的な議論を行うとともに、示方書改訂に対する具体的提言を行うことを目的とした活動を実施

14-8 歴代構造物品質評価／品質検査制度研究小委員会

委員長 岸 利治 幹事長 蔵重 勲

ほかに委員：28名 委員会：1回 幹事会：0回

- 1) 歴代構造物品質評価および品質検査制度について検討を実施

14-9 コンクリート構造物のインフラマネジメント検討小委員会

委員長 河野 広隆 幹事長 鶴田 浩章

ほかに委員：11名 委員会：5回

- 1) 土木技術者のみならず利用者も含めた社会の有機的なつながりによって、質の高い構造物を構築し、維持し、活用する「インフラマネジメント」について、コンクリート構造物を題材に、特に技術者像を中心に、今後のあり方について検討を実施

14-10 環境調和型コンクリート材料学の創造に関する研究小委員会

委員長 濱田 秀則 幹事長 宮里 心一

ほかに委員：25名 委員会：2回 幹事会：1回

- 1) 環境調和型材料技術の高度化、材料供給システムの確立について検討を実施

14-11 フライアッシュ有効活用研究小委員会（受注）

委員長 前川 宏一 幹事長 坂井 悦郎

ほかに委員：35名 委員会：1回

- 1) フライアッシュの有効利用促進に関する調査研究を実施
- 2) フライアッシュを利用するコンクリートの耐久性に関する調査研究を実施
- 3) コンクリートライブラリーを刊行、講習会を実施（H22.2.9 土木学会講堂）

14-12 エポキシ樹脂を用いた高機能PC鋼材を使用するプレストレストコンクリート設計施工研究小委員会（受注）

委員長 二羽 淳一郎 幹事長 山本 徹

ほかに委員および幹事：36名 委員会：2回 幹事会：4回 WG会議：9回

- 1) コンクリートライブラリー（指針）の刊行準備

14-13 けい酸塩系表面含浸材設計施工研究小委員会（受注）

委員長 武若 耕司 幹事長 綾野 克紀

ほかに委員および幹事：43名 委員会：1回 幹事会：1回

- 1) コンクリートライブラリー（指針）の刊行準備

14-14 コンクリートー地盤境界問題研究小委員会

委員長 牧 剛史 幹事長 半井 健一郎

ほかに委員および幹事：16名 委員会：4回

- 1) 「地中構造物の力学性能評価の合理化」「地中構造物の総合的な性能評価手法」「地中構造物の長期耐久性評価および地盤環境保全」を検討課題として掲げ、領域横断的に、複合境界領域の問題を検討することを目的とした調査研究を実施

14-15 混和材料を使用したコンクリートの物性変化と性能評価研究小委員会

委員長 名和豊春 幹事長 石田哲也

ほかに委員および幹事：32名 委員会：2回 幹事会：0回 WG会議：4回

- 1) 様々な有機系／無機系の混和材料とコンクリートの品質・性能の連関を明らかにするために、幾つかの事例をケーススタディーとして取り上げ、現状の問題点の抽出と性能評価方法について整理し、性能照査設計の長所を生かした方策を検討することを目的とした調査研究を実施

14-16 構造物表層のコンクリート品質と耐久性能検証システム研究小委員会

委員長 岸利治 副委員長 蔵重勲

幹事長 半井健一郎

ほかに委員および幹事：46名 委員会：2回 幹事会：2回 WG会議：3回

- 1) 施工後に構造物表面のコンクリートの品質を確認する技術と、コンクリート表面の品質を踏まえて構造物の耐久性能を検証するシステムの調査・研究・整備を目的とした活動を実施
- 2) 成果報告会を実施（H21.11.17 土木学会講堂）

14-17 コンクリート中の鋼材の腐食性評価と防食技術研究小委員会

委員長 武若耕司 幹事長 丸屋剛

ほかに委員および幹事：40名 委員会：0回 主査幹事会：2回 WG会議：3回

- 1) 「腐食および防食に関する新しい技術の現状の調査」「鉄筋腐食劣化予測手法、各種の防食方法の定量的性能評価手法、および点検・モニタリング手法などについての検討」「塩害を中心とするコンクリート構造物の耐久性照査方法について、現状における問題点の抽出と解決に向けた考え方の整理を行い、示方書の次期改訂のための委員会提言を作成」を目的とした調査研究活動を実施
- 2) コンクリート中の鋼材の腐食性評価と防食技術に関するシンポジウムを開催（H21.10.16 土木学会講堂）

14-18 コンクリートの非破壊評価技術の信頼性向上に関する研究小委員会

委員長 鎌田敏郎 幹事長 岩波光保

ほかに委員および幹事：32名 委員会：3回 WG会議：0回

- 1) コンクリートの非破壊評価技術に対する信頼性を向上させるため、「非破壊評価方法の理論化・標準化」「非破壊評価方法の教育プログラム」についての調査研究活動を実施
- 2) コンクリートの非破壊評価技術の信頼性向上に関するシンポジウム 一工学系他分野での取組みの紹介と委員会報告一を開催（H21.12.7 土木学会講堂）

14-19 鉄筋コンクリート設計システム研究小委員会

委員長 渡辺忠朋 幹事長 斉藤成彦

ほかに委員および幹事：41名 委員会：1回 幹事会：0回

- 1) 鉄筋コンクリート設計システムについての調査研究活動を実施

14-20 コンクリートの施工性能にもとづくコンクリートの照査・検査システム研究小委員会

委員長 橋本親典 幹事長 坂田昇

副幹事長 浦野真次

ほかに委員および幹事：23名 委員会：3回 WG会議：3回

- 1) コンクリートの施工性能の照査・検査システムについての調査研究活動を実施

15. 水工学委員会

委員長 中川一 副委員長 寶馨

幹事長 関根正人

ほかに顧問、委員および幹事：56名 委員会：2回 幹事会：4回

- 1) 水工学に関する調査研究を実施
- 2) 「第45回水工学に関する夏期研修会（H21.8.5～8.6 郡山市）」を開催し、講義集を編集・発刊

- 3) 研究小委員会・部会・懇談会において調査研究活動、研究集会、シンポジウムを開催
- 4) 受注研究「国総研 水・物質循環解析ソフトウェア共通プラットフォーム開発プロジェクト運営計画等検討業務」実施
- 5) 「第13回水シンポジウム (H21.8.11～12 新潟市)」を開催
- 6) 「第54回水工学講演会 (H22.3.3～5 札幌市)」を開催し、水工学論文集 (CD-ROM) を編集・発刊
- 7) アゲール (AGEHR) シンポジウム、河川災害シンポジウム (H22.3.4 東京都) を開催
- 8) Journal of Hydrosceinceand Hydraulic Engineering Vol.27、No.1、No.2 を編集・発刊
- 9) 国際水理学会議 (IAHR)、「沿岸環境関連学会連絡協議会」に協力

15-1 水文部会

部会長 立川 康人

ほかに委員：30名 部会：2回

- 1) ワーキンググループによる調査研究を実施
- 2) 研究集会を開催

15-2 基礎水理部会

部会長 藤田 一郎

ほかに委員：23名 幹事兼委員：1名 部会：2回

- 1) ワーキンググループによる調査研究を実施
- 2) 基礎水理シンポジウム (H21.12.21 東京都) を開催

15-3 環境水理部会

部会長 井芹 寧

ほかに委員：23名 幹事：2名 部会：2回

- 1) ワーキンググループによる調査研究を実施
- 2) 研究集会を開催

15-4 河川部会

部会長 藤田 光一 副部会長 泉 典洋

ほかに委員：31名 部会：5回

- 1) 河川技術に関するシンポジウム (21.6.11～12 東京都) を開催し、河川技術論文集を編集・発刊

15-5 水工学英文論文集編集小委員会

委員長 戸田 圭一

ほかに委員：15名 小委員会：2回

- 1) 水理英文論文集 (Journal of Hydrosceince and Hydraulic Engineering) Vol.27、No.1、No.2 を編集・発刊

15-6 水工学論文集編集小委員会

委員長 中川 一 副委員長 寶 馨

幹事長 関根 正人 編集幹事長 田中 昌宏

ほかに委員および幹事：52名 委員会：2回 幹事会：2回

- 1) 『水工学論文集第54巻』応募論文の採否決定と編集、作成

15-7 地球環境水理学小委員会

委員長 山下 隆男

ほかに委員および幹事：7名 委員会：2回

- 1) 地球環境水理学 (略称 AGEHR) に関する調査研究を実施
- 2) 水工学講演会の平行開催行事として「アゲール (AGEHR) シンポジウム」を実施

15-8 水・物質循環解析ソフトウェアの共通基盤構築に関する小委員会 (受注)

委員長 立川 康人

ほかに委員：20名 委員会：4回

- 1) 「水・物質循環解析ソフトウェア共通基盤の開発に関するシンポジウム」(22.3.25 東京都)を実施

15-9 水理公式集改訂小委員会 (出版部門)

委員長 板倉 忠興 幹事長 福岡 捷二

ほかに委員：7名 委員会：開催せず

- 1) 「水理公式集 平成11年版」のアフターケア

15-10 水理実験指導書編集小委員会 (出版部門)

委員長 藤田 一郎

ほかに委員：6名 委員会：開催せず

- 1) 「水理実験指導書 平成13年版」のアフターケア

15-11 東南アジア河川域研究小委員会

委員長 田中 仁

ほかに顧問および委員：15名 委員会：開催せず

- 1) 東南アジアの河川域に関する調査研究

15-12 ISO/TC113 国内検討委員会

委員長 堀田 哲夫 幹事長 高野 登

ほかに委員：24名 委員会：開催せず

- 1) ISO (国際標準化機構) / TC113 (開水路の流量測定に関する技術委員会) の国内審議団体業務
- 2) 水文データ伝送システムに関する国際規格策定のための活動
- 3) その他 ISO/TC113 に関する活動

15-13 沿岸環境関連学会連絡協議会 (沿環連) 対応 WG

主査 二瓶 泰雄 副主査 横山 勝英

ほかに委員：6名 WG：1回

- 1) 沿岸環境系関連学協会ならび海岸工学委員会との連携、対応
- 2) 沿環連ワークショップの企画・開催

15-14 河川懇談会

座長 辻本 哲郎

ほかに委員：11名 委員会：2回

- 1) 河川行政と河川工学についての課題、研究を実施

15-15 流量観測技術高度化研究小委員会

委員長 寶 馨

ほかに委員：16名 委員会：1回

- 1) 流量観測技術高度化に関する第1回研究集会(21.12.14 東京都)を実施

16. 構造工学委員会

委員長 鈴木 基行 副委員長 日野 伸一 睦好 宏史

ほかに委員兼幹事および委員：58名 委員会：2回

- 1) 構造工学に関する調査研究を実施
- 2) 構造工学論文集 Vol.55A、を編集作成し、Vol.56A を編集準備
- 3) 「第55回構造工学シンポジウム」を共催
- 4) 日本学術会議関連研究連絡委員会 (構造工学等) に協力
- 5) 構造工学関係小委員会および委託研究委員会の調査研究を促進

- 6) ISO 等国際標準機構の構造工学関連規定の検討に対応
- 7) 構造工学関連技術者資格および継続教育プログラムの開発に対応
- 8) 全国大会研究討論会「土木構造物標準示方書（共通編、作用・荷重編）の策定に向けて」を実施

16-1 運営小委員会

委員長 白土博通 副委員長 岩城一郎

ほかに委員：12名 委員会：6回

- 1) 委員会、各小委員会等の運営、活動方針につき審議、検討を実施
- 2) 各小委員会（研究・連絡・出版関係）の今後の運営等につき検討

16-2 継続教育小委員会

委員長 篠原修二

ほかに委員および幹事：8名 委員会：7回

- 1) 継続教育プログラム(コンテンツ)の審議、立案
- 2) 「平成21年度 構造工学における有限要素法の基礎と応用講習会」の実施 (H21.12.14～15 東京都)
- 3) 「平成21年度 安全で経済的な施工計画を行うための講習会」の実施 (H22.1.19 東京都)

16-3 構造工学論文集編集小委員会

委員長 杉浦邦征 幹事長 松本泰尚

ほかに委員および幹事：35名 委員会：3回 幹事会：4回

- 1) 構造工学論文集 Vol.55A の審査、査読を実施
- 2) 「第55回構造工学シンポジウム」共催に協力し、第56回構造工学シンポジウムの開催について検討

16-4 橋梁年報編集小委員会（出版部門）

委員長 篠原修二

ほかに委員および幹事：11名 委員会：2回

- 1) 橋梁年報のアフターケア

16-5 構造実験指導書編集小委員会（出版部門）

委員長 鬼頭宏明

ほかに委員および幹事：9名 委員会：開催せず

- 1) 「構造実験のてびき 2009年版」のアフターケア

16-6 構造物安全性連絡小委員会

委員長 古田均

ほかに委員および幹事：14名

- 1) 関連国際会議等の広報、ISO 設計関連・包括設計コード等の情報交換、新規研究委員会の企画の調整

16-7 耐風工学連絡小委員会

委員長 白土博通

ほかに委員および幹事：33名

16-8 鉄道力学連絡小委員会

委員長 小長井一男 副委員長 内田雅夫

幹事長 小関昌信

ほかに委員および幹事：29名 委員会：5回

- 1) 鉄道力学に関する調査研究の推進
- 2) 線路研究ランドデザイン／地方鉄道／地震時走行性能／鉄道用新構造盛土の研究會に分かれて活動
- 3) 「第13回鉄道力学シンポジウム」を開催 (H21.7.15～16 東京都)

16-9 土木構造物標準示方書（共通編）策定小委員会

委員長 石橋 忠良 副委員長 鈴木 基行
ほかに委員および幹事：42名 委員会：1回 主査・幹事会：7回 WG：7回

1) 土木構造物標準示方書（共通編）目次案・条文についての審議

16-10 土木構造物標準示方書（荷重編）策定小委員会

委員長 川谷 充郎 副委員長 佐藤 尚次
幹事長 杉山 俊幸

ほかに委員および幹事：48名 委員会：6回 幹事会：2回 集中審議部会：3回

1) 「性能設計における作用講習会」（H21.7.17 九州／H21.8.18 北海道）を開催

2) 土木構造物標準示方書（荷重編）原稿の審議

16-11 センシングと情報社会基盤研究小委員会

委員長 藤野 陽三 副委員長 山崎 文雄

ほかに委員および幹事：26名 委員会：1回

1) 報告書案の審議

16-12 歩道橋の設計ガイドラインに関する研究小委員会

委員長 前田 研一 副委員長 増渕 文男
幹事長 竹内 きょう

ほかに委員および幹事：24名 委員会：4回

1) ガイドライン翻訳成果の検討および追補内容の検討とその手法についての審議

16-13 耐風設計ガイドライン研究小委員会

委員長 山田 均

ほかに委員および幹事：15名 委員会：0回

16-14 風力発電設備の動的解析と構造設計小委員会

委員長 石原 孟 副委員長 勝地 弘

ほかに委員および幹事：39名 委員会：3回

1) 時刻歴応答解析による風力発電設備支持物の地震荷重評価

2) 性能規定型設計基準について

3) 風車支持物に作用する衝撃碎波力について

16-15 国際教育プログラム作成小委員会

委員長 古田 均 副委員長 杉浦 邦征

ほかに委員および幹事：11名 委員会：3回

1) 「構造物の維持管理に関するサマープログラム」（H21.8.24～27 東京都）を開催

2) 2009 サマープログラムの実施報告と次回開催の検討

16-16 構造物の耐衝撃性能評価研究小委員会

委員長 園田 佳巨 幹事長 藤掛 一典

ほかに委員および幹事：49名 委員会：3回

1) 各WG活動スケジュール（案）についての検討および次回シンポジウム企画内容について

17. 鋼構造委員会

委員長 森 猛 副委員長 高木 千太郎

幹事長 佐々木 保隆

ほかに顧問、委員および委員兼幹事：72名 委員会：2回 幹事会：5回

1) 鋼構造に関する調査研究を小委員会により実施

2) 「第12回鋼構造と橋に関するシンポジウム」（H21.8.4 東京都）を開催

17-1 鋼構造継続教育推進小委員会

委員長 五十畑 弘 幹事長 辻角 学

ほかに委員および連絡幹事：11名 委員会：5回

- 1) 鋼構造基礎講座（第17回）「鋼橋の耐震設計」（H21.11.16 東京都）を開催
- 2) 鋼構造基礎講座（第18回）「鋼橋の維持管理」（H21.12.16 東京都）を開催

17-2 鋼・合成構造標準示方書小委員会

委員長 長井正嗣 幹事長 山口栄輝

ほかに委員およびオブザーバー：40名 委員会：1回 幹事会：1回

- 1) 「鋼・合成構造標準示方書講習会－施工編－」（H21.9.9 東京都）を開催

17-3 合成桁の限界状態に関する調査検討小委員会

委員長 奥井義昭 幹事長 酒井修平

ほかに委員：16名 委員会：2回

- 1) 設計計算例WG、耐荷力WG、破壊シナリオWGの活動
- 2) 「鋼・合成構造標準示方書に基づく新たな設計」講習会（H21.9.16 東京都）を開催

17-4 鋼斜張橋の技術とその変遷改定小委員会

委員長 辰巳正明 幹事長 勝地弘

ほかに委員、幹事および連絡幹事：24名 委員会：3回 幹事会：2回

- 1) 1991年以降の斜張橋技術を取り込んだ「鋼斜張橋の技術とその変遷」改訂に向けて、改訂版の原稿を検討

17-5 新しい高性能鋼材と利用技術に関する調査研究小委員会

委員長 本間宏二 幹事長 小西拓洋

ほかに委員および連絡幹事：20名 委員会：4回

- 1) 新しい高性能鋼材の利用技術に関する講習会（H21.11.6 東京都）を開催

17-6 海外交流小委員会

委員長 小西拓洋 幹事長 奥井義昭

ほかに委員および連絡幹事：8名 委員会：1回

- 1) 国際交流を通じて海外の鋼構造技術を収集

17-7 鋼構造物の品質確保に関する技術検討小委員会

委員長 越後滋 幹事長 田中雅人

ほかに顧問、委員、幹事、オブザーバー：16名 委員会：8回 WG：0回

- 1) 品質確保あるいは品質保証という切り口で鋼構造物に対して推奨できる技術を整理、とりまとめ

17-8 「鋼床版の疲労」改訂小委員会

委員長 森 猛 幹事長 下里哲弘

ほかに委員および連絡幹事：13名 委員会：6回

- 1) 目次、改訂内容の検討、執筆者の調整
- 2) 損傷・調査・診断・補修事例の調査

17-9 振動・騒音に配慮した鋼橋の使用性能評価に関する検討小委員会

委員長 深田宰史 幹事長 横川英彰

ほかに委員および連絡幹事：11名 委員会：3回

- 1) 使用限界状態としての振動・騒音に関する性能評価項目の構築

17-10 鋼橋設計へのFEMおよび非線形解析の適用に関する検討小委員会

委員長 岩崎英治 幹事長 北原武嗣

ほかに委員および連絡幹事：10名 委員会：3回

- 1) 鋼橋設計へのFEM適用についての研究

17-11 部材耐力の部分係数および安全性評価に関する検討小委員会

委員長 村上茂之 幹事 堀田毅

ほかに委員および連絡幹事：9名 委員会：5回

- 1) 鋼・合成構造標準示方書の改訂に向けた検討小委員会
- 2) 「部分係数算出に向けて」の話題提供・討議を踏まえ、「部分係数」の試算作業を実施

17-12 鋼構造物の連結に関する検討小委員会

委員長 山口隆司 幹事 鈴木康夫

ほかに委員：11名 委員会：6回 幹事会：1回

- 1) 鋼・合成構造標準示方書 11章連結に関する問題点・課題の整理，抽出
- 2) 上記課題解決のための文献・資料収集と分析

17-13 アルミニウム構造小委員会

委員長 倉西茂 幹事長 大倉一郎

ほかに委員、幹事、連絡幹事：12名 委員会：4回

- 1) アルミニウム構造物の現状調査
- 2) 道路橋用アルミニウム床版，アルミニウム合金桁，アルミニウム合金製制震ダンパーについて検討
- 3) 平成22年度土木学会全国大会研究討論会に向けて準備

17-14 鋼構造物の架設設計指針改定小委員会（出版部門）

委員長 藤野陽三 副委員長 奥井義昭

幹事長 山口隆司

ほかに委員および幹事：29名 委員会：2回

- 1) 「鋼構造架設設計施工指針」の編集

17-15 道路橋床版の維持管理評価に関する検討小委員会

委員長 大田孝二 副委員長 阿部忠

幹事長 大西弘志

ほかに顧問、委員、幹事、連絡幹事：42名 委員会：3回 分科会：8回 WG：16回

- 1) 小委員会の立ち上げと2分科会（床版補修工法の評価選定，床版防水システム）の設置，活動開始。
- 2) 床版損傷工事および防水工施工の現場見学会および有識者による講演会の開催

17-16 木橋技術に関するシンポジウム運営小委員会

委員長 佐々木貴信 幹事長 三上卓

ほかに委員および連絡幹事：14名 委員会：2回

- 1) 「第8回木橋技術に関するシンポジウム論文報告集」の編集・発刊
- 2) 「第8回木橋技術に関するシンポジウム・講習会」（H21.8.20～21 東京都）を開催

17-17 鋼橋の支持機能検討小委員会

委員長 藤原博 幹事長 比志島康久

ほかに委員：24名

- 1) 「実務者のための道路橋支承部の維持管理技術講習会」（H21.11.19 札幌市）を開催

18. 海岸工学委員会

委員長 灘岡和夫 幹事長 後藤仁志

ほかに相談役、委員および幹事：52名 委員会：2回 幹事会：2回 打合せ：1回

- 1) 海岸工学に関する調査研究、海岸施設の利用者の安全性に関する調査研究を実施
- 2) 「第56回海岸工学講演会および沿岸域防災と安全利用に関するシンポジウム（H21.11.18～20 水戸市）」を開

催し、海岸工学論文集第 56 巻を編集

- 3) 「第 45 回水工学に関する夏期研修会 (H21.8.5~6 郡山市)」を開催し、講義集を編集
- 4) 「海洋工学会」および「沿岸環境関連学会連絡協議会」との協力、連携
- 5) 海洋基本計画に関するフォローアップなど「海洋開発委員会」との連携。「水工学委員会」、「地球環境委員会」との連携

18-1 海岸工学論文集編集小委員会

委員長 青木伸一 副委員長 渡部靖憲

ほかに委員：37名 委員会：1回

- 1) 『海岸工学論文集第 56 巻』の編集
- 2) 電子受付および査読での対応および編集体制の検討
- 3) 電子ジャーナル化の実施 (J-stage への登録)

18-2 Coastal Engineering Journal 編集小委員会

委員長 水谷法美 副委員長 佐々木 淳

ほかに顧問、委員：10名 委員会：2回

- 1) 『Coastal Engineering Journal』への応募論文の査読、編集作業を実施

18-3 沿岸域研究連携推進小委員会

委員長 重松孝昌 副委員長 日向博文

ほかに顧問、委員：24名 委員会：3回

- 1) 日本水産学会他の学会ならび水工学委員会と連携して、沿環連ジョイントシンポジウムおよびワークショップの企画、開催

18-4 広報小委員会

委員長 武若 聡 副委員長 森 信人

ほかに委員：10名 委員会：2回

- 1) 広報に関わる技術的業務、広報全般に関わる提案、検討、調整を担当

18-5 国際ネットワーク WG

主 査 柴山知也

ほかに委員：5名

- 1) 国際ネットワークに関する検討

18-6 地震・津波複合災害の推定手法および対策研究小委員会

副委員長 藤間功司・今村文彦 幹 事 富田孝史

ほか幹事、委員：46名 委員会：1回

- 1) 地震工学委員会と連携し、津波予測技術の開発、被害推定・軽減技術の開発を進める枠組みをつくる
- 2) スマトラ沖地震・津波災害被害調査の協力

18-7 数値波動水槽研究小委員会

委員長 岡安章夫 副委員長 川崎浩司

ほか委員：31名 委員会：1回

- 1) N-S 式の数値解法を軸とした手法に焦点を絞り、重点的な活動を行う。

18-8 地球温暖化適応策検討小委員会

委員長 横木裕宗 副委員長 小林智尚

ほか委員 (農業農村学会、日本水産工学会からの推薦委員含む)：23名 委員会：1回

- 1) 地球温暖化に伴う海面上昇や台風巨大化等に対する海岸分野における適応策についての検討
- 2) 温暖化・海面上昇の実態や影響に関する現時点での最新の知見を集約

19. 地震工学委員会

委員長 当麻純一 副委員長 清野純史
幹事長 橋本隆雄

ほかに顧問 20 名、委員および幹事：122 名 委員会：2 回 研究会：3 回

拡大運営幹事会（運営幹事、小委員会委員長）：1 回 運営幹事会：9 回

打合せ：メール審議等数回

- 1) 地震工学に関する調査研究を実施
- 2) 地震工学に係る小委員会（共通小委員会 5、研究小委員会：15）において調査研究を実施
- 3) スマトラ西部地震、サモア津波の現地調査
- 4) 阪神・淡路大震災 15 周年フォーラムの共催

19-1 耐震基準小委員会

委員長 中村晋 幹事長 酒井久和

ほかに委員：26 名 委員会：2 回 WG：3 回

- 1) 土木構造物の耐震性評価指針の作成
- 2) ISO23469 に適合した設計事例集の作成
- 3) 土木構造物の設計認証機関の設立への課題検討
- 4) 民間基準の役割の明確化、評価の枠組みの構築に関する課題検討

19-2 地震防災技術普及小委員会

委員長 大野春雄 副委員長 木全宏之

副委員長 松田隆 幹事長 濱野雅裕

ほかに委員および顧問：28 名 委員会：4 回 WG：2 回 メール審議：数回

- 1) 耐震設計技術の普及、地震災害軽減のためのマネジメント技術の普及、地震防災技術の体験・体感機会の提供などを目的として、各種行事を企画・実施
- 2) 「土木学会による実務者のための耐震設計入門セミナー」（基礎編 H21.7.29、実践編 H22.1.12）を開催
- 3) 「第 3 回ギリシャ・日本・基礎の耐震設計、実験・観測、耐震補強に関するワークショップ」（H21.9.22～23）を開催
- 4) 「第 13 回地震防災技術懇話会」（H21.11.30）を開催
- 5) 「第 4 回阪神・淡路大震災学習ツアー」（H22.3.5 神戸周辺）を開催

19-3 地震被害調査小委員会

委員長 アイダン・オメル 副委員長 三輪滋

幹事長 橋本隆雄

ほかに委員：43 名 委員会：1 回 WG：数回 メール審議：数回

- 1) 「イタリア・ラクイラ地震に関する調査団報告会」（H21.5.1）を共催
- 2) 「平成 20 年岩手・宮城内陸地震の被害調査結果に関する報告会」（H21.6.13）を共催
- 3) 2009 年駿河湾を震源とする地震被害調査
- 4) 2009 年スマトラ地震 復旧協力チーム派遣
- 5) 「2009 年インドネシアスマトラ沖地震に関する復旧協力チーム報告会」（H21.10.29）

19-4 地震工学論文集編集小委員会

委員長 堀宗朗 幹事長 清野純史

幹事長 本田利器

ほかに委員および幹事：3 名 委員会：1 回

- 1) 第 30 回地震工学研究発表会（H21.5.18～20）を開催

2) 地震工学論文集 Vol.30 の刊行

19-5 日本土木史「地震工学部門」編纂小委員会

委員長 目黒公郎 幹事長 大友敬三
副委員長 清野純史 幹事長 庄司学
ほかに委員：7名 委員会：5回

- 1) 土木史「地震工学部門」の編纂に係わる方針の策定
- 2) 目次構成・内容に関する検討

19-6 津波被害推定ならびに軽減技術研究小委員会

委員長 今村文彦 副委員長 富田孝史
副委員長 菅野高弘 副委員長 藤間功司
ほかに委員：57名 委員会：1回

- 1) 土木学会での横断的な組織を作り、津波予測技術の開発、被害推定、軽減技術の開発
- 2) 一般向け書籍「津波から生き残る」（土木学会発行）を刊行
- 3) 新しい話題と最終まとめに向けての検討

19-7 地震動研究の進展を取り入れた公共社会インフラの設計地震力に関する研究小委員会

委員長 川島一彦 副委員長 佐藤清隆
ほかに委員：17名 委員会：4回

- 1) 確率論的地震動と断層を考慮した地震動の検討
- 2) 長周期地震動の特性に関する検討
- 3) 地震動研究の進展と土木構造物の設計地震動に関する講習会（H21.12.1）を開催

19-8 地震時保有耐力法に基づく耐震設計法の開発に関する研究小委員会

委員長 幸佐賢二 副委員長 森敦
ほかに委員：33名 委員会：6回 WG：18回

- 1) 地震時保有耐力法による設計法に関連する調査研究を実施
- 2) 非線形挙動WG、免震・制震WGおよび津波WGを設置し、担当者による分析調査を展開
- 3) 「第13回地震時保有耐力法に基づく橋梁等構造の耐震設計に関するシンポジウム」（H22.2.3～4）を開催
- 4) シンポジウムに伴い論文集を作成

19-9 構造物と構造要素の耐震性検証のための実験技術の体系化に関する研究小委員会

委員長 五十嵐晃 副委員長 松田泰治
幹事長 高橋良和
ほかに委員：12名 委員会：4回

- 1) 構造実験計画に関する検討
- 2) 計測構造実験技術の体系化と課題抽出

19-10 防災企画推進小委員会

委員長 後藤洋三 副委員長 小川雄二郎
副委員長 三上卓 幹事長 田蔵隆
ほかに委員：15名 委員会：4回

- 1) 「中小建設業のBCP入門セミナー（第2回）」（H22.2.24）を開催
- 2) 地域住民、企業、自治体等に対する地震防災に関する研修会、講習会の企画と講師派遣

19-11 市民の視点で地震防災を考える小委員会

委員長 田中努 副委員長 市古太郎
幹事長 山本一敏

ほかに委員：17名 委員会：8回

- 1) 市民の視点で見た地震防災上の課題整理
- 2) 防災活動の事例調査
- 3) 市民団体および自治体との意見交換会を計5回開催

19-12 性能を考慮した道路盛土の耐震設計・耐震補強に関する研究小委員会

委員長 常田 賢一 副委員長 一井 康二
幹事長 林 健二

ほかに委員：28名 委員会：7回

- 1) 道路盛土の設計地震動、耐震解析手法について検討
- 2) 地震危険度評価および研究体系化 WG, 地震時応答特性および設計地震動に関する WG, 変形量予測法に関する WG, 耐震補強工法 WG を設置し、それぞれによる調査研究の実施

19-13 免震・制震研究小委員会

委員長 伊津野 和行 副委員長 松田 泰治
幹事長 渡邊 学歩

ほかに委員：36名 委員会：3回

- 1) 免震・制震構造の検討
- 2) 学生および社会人を対象とした教材開発に関する検討

19-14 地下構造物の合理的な地震対策研究小委員会

委員長 大塚 久哲 副委員長 竹内 幹雄
幹事長 古川 愛子

ほかに委員：56名 委員会：3回

- 1) 横断方向の耐震補強に関する検討
- 2) 縦断方向の耐震設計の高度化に関する検討
- 3) 津波等による新しい被害形態に関する情報収集

19-15 相互連関を考慮したライフライン減災対策に関する研究小委員会

委員長 山崎 文雄 副委員長 能島 暢呂
幹事長 庄 司 学

ほかに委員：24名 委員会：4回（見学会の2回を含む） WG：4回

- 1) 道路、電力、水道等のライフラインシステムの地震対策に関する現況調査
- 2) 相互連関に係わる事例の収集とそれらに対する分析・検討
- 3) 「相互連関を考慮したライフライン減災対策に関するシンポジウム」（H21.12.4）を開催

19-16 地震リスクと事業継続性に関する小委員会（SRM&BCP）

委員長 吉川 弘道 副委員長 兼森 孝
副委員長 清野 純史 幹事長 大滝 健

ほかに委員：21名 委員会：2回 WG：9回

- 1) 地震リスク解析の要素技術の検討
- 2) 地震リスクマネジメントのケーススタディのための仮想都市の設定とモデルケースの検討
- 3) BCPの現状と課題に関する検討
- 4) 「第1回地震リスクマネジメントと事業継続性シンポジウム-SRM&BCPの現状と課題-」（H21.11.10）を開催

19-17 強震継続時間が長い地震動に対する土木構造物の耐震性検討小委員会

委員長 杉戸 真太 副委員長 伊津野 和行

幹事長 渦岡良介

ほかに委員：12名 委員会：3回

- 1) 逼迫性の高い海溝型地震の影響地域における広域の強震動の算出に基づく地震動の把握
- 2) 地震応答解析と損傷パターンの比較
- 3) 継続時間の定義付けと従来の耐震設計法への継続時間の導入法の検討

19-18 地震・津波複合災害の推定手法および対策研究小委員会

委員長 菅野高弘

副委員長 今村文彦

副委員長 藤間功司

幹事長 富田孝史

ほかに委員：19名 委員会：1回

- 1) 地震によって被災した防護施設に津波が作用する際の耐津波安定性の評価の検討
- 2) 地震によって被災した防護施設の背後地域の被災推定法の検討
- 3) 地震・津波複合災害対策
- 4) 地震・津波複合災害シナリオに基づいた安全性評価法の検討

19-19 石積擁壁の耐震診断・補強に関する研究小委員会

委員長 橋本隆雄

副委員長 宮島昌克

幹事長 池本敏和

ほかに委員：14名 委員会：4回

- 1) 擁壁の地震被害事例の調査・分析
- 2) 石積擁壁のモデル実験による検証
- 3) 石積擁壁の解析手法の検討
- 4) 石積擁壁の耐震診断手法の検討
- 5) 石積擁壁の補修・補強対策

19-20 リスク評価に基づく道路構造物・ネットワークの耐震設計に関する合同研究小委員会

委員長 澤田純男

委員長 多々納裕一

幹事長 酒井久和

幹事長 土屋哲

ほかに委員：27名 委員会：2回 WG：2回

- 1) 個々の構造物の耐震設計と道路ネットワーク全体の耐震性能の関係
- 2) 個々の構造物の設計地震動と整合した道路ネットワークへの入力地震動
- 3) 安全性制約を同様に満たした建設コストの異なる複数の構造形式
- 4) 道路ネットワークの地震時不利益の標準的な算定法

20. 原子力土木委員会

委員長 駒田広也

幹事長 当麻純一

ほかに委員および幹事：32名 委員会：1回

- 1) 原子力土木に関する調査研究を実施
- 2) 原子力関係の部会及び委託研究委員会の調査研究を促進
- 3) 受注研究「新潟県中越沖地震後の柏崎刈羽原子力発電所土木構造物健全性評価に関する研究」の実施
- 4) 受注研究「原子力発電所屋外重要土木構造物の構造健全性評価手法の体系化に関する研究」の実施
- 5) 受注研究「震源断層評価のための活構造調査手法の高度化に関する研究」の実施
- 6) 受注研究「津波評価技術の体系化に関する研究（その4）」の実施

20-1 構造健全性評価部会（受注）

主査 宮川豊章

幹事長 松村卓郎

ほかに委員および幹事：33名 部会：2回 WG：1回

- 1) 原子力発電所屋外重要土木構造物の構造健全性評価手法の体系化研究を実施
- 2) 構造物の点検方法・健全性評価方法の整理, 現地調査ならびに健全性評価を実施

20-2 活断層評価部会 (受注)

主 査 山 崎 晴 雄 副 主 査 井 上 大 栄
幹 事 長 仲 田 洋 文
ほかに委員および幹事: 17名 部会: 1回 拡大幹事会: 3回

- 1) 活断層等の調査・評価手法の検討および震源断層評価のための活断層調査・評価手法の体系化を実施

20-3 津波評価部会 (受注)

主 査 首 藤 伸 夫 幹 事 長 松 山 昌 史
ほかに委員および幹事: 37名 部会: 2回

- 1) 津波評価技術の体系化に関する調査研究を実施

21. トンネル工学委員会

委 員 長 朝 倉 俊 弘 副 委 員 長 中 田 雅 博 西 村 和 夫
幹 事 長 城 間 博 通
ほかに相談役: 9名 委員: 45名 委員会: 2回

- 1) トンネル工学に関する調査研究を実施
- 2) ライブラリとして「山岳トンネル補助工法」「性能規定に基づくトンネル設計とマネジメント」を発刊すると共に講習会を開催、また技術の伝承を目的に「目から鱗のトンネル技術史」を発刊。
- 3) 「トンネル工学論文集第 19 巻」および「トンネル工学報告集第 19 巻」を発刊するとともに、あわせて「第 19 回トンネル工学研究発表会」を開催
- 4) 「日中トンネル安全リスク会議」「日中シールド技術交流会」を開催
- 5) 先達の技術伝承講習会・交流会を開催

21-1 運営小委員会

委 員 長 中 田 雅 博 幹 事 長 城 間 博 通
ほかに委員および幹事: 13名 委員会: 2回

- 1) 委員会の運営に関する事項を検討・実施

21-1-1 ホームページ部会

部 会 長 津 野 究 幹 事 長 嶋 本 敬 介
ほかに委員: 6名 部会: 1回

- 1) トンネル工学委員会ホームページの企画・管理を実施

21-1-2 技術交流部会

部 会 長 進 士 正 人 幹 事 長 清 木 隆 文
ほかに委員および幹事: 3名 部会: 1回

- 1) トンネル技術に関する交流と情報交換の場として、交流会、現場見学、セミナーを企画・実施

21-2 技術小委員会

委 員 長 赤 木 寛 一 幹 事 長 五 十 嵐 寛 昌
ほかに委員および幹事: 19名 委員会: 1回

- 1) 調査研究部会の管理、運営
- 2) 研究課題抽出、研究立上げ

21-2-1 トンネル構造物の設計法の将来像と国際標準の対応に関する検討部会

部 会 長 木 村 定 雄 副 部 会 長 建 山 和 由
幹 事 長 栗 木 実

ほかに委員：23名 部会：2回 WG：3回

- 1) トンネル構造物の設計法の将来像と国際標準の対応に関する調査・検討
- 2) 平成21年10月6日に、トンネル・ライブラリー21号「性能規定に基づくトンネルの設計とマネジメント」の発刊と同時に講習会を開催した。

21-2-2 トンネル技術史検討部会

部会長 赤木 寛一 副会長 清水 則一
幹事長 小西 真治

ほかに委員：14名 部会：8回 WG：12回

- 1) 関連技術について先達へのインタビュー、座談会の開催等、トンネル技術史について編集
- 2) トンネルライブラリーとして「目から鱗のトンネル技術史—先達が語る先端技術への歩み—」発刊

21-2-3 山岳トンネル補助工法改訂部会

部会長 朝倉 俊弘 幹事長 笹尾 春夫

ほかに委員：23名 部会：13回 幹事会：5回

- 1) トンネルライブラリーとして「山岳トンネルの補助工法」の改訂版を発刊

21-2-4 長大トンネル建設技術検討部会

部会長 中野 清人 幹事長 笹尾 春夫

ほかに委員：4名 部会（岩盤力学委員会合同にて開催）：0回

- 1) 大学共同利用機関法人・高エネルギー加速器研究機構からの依頼により、リニアコライダー計画における地下施設建設のための技術的な問題点、解決法について調査・検討

21-2-5 セグメントの設計法検討部会

部会長 小泉 淳 幹事長 清水 幸範

ほかに委員および幹事：27名 部会：1回 WG：22回

- 1) セグメントの許容応力度設計法、限界状態設計法に関する検討
- 2) トンネルライブラリーとして「（仮称）セグメントの設計」の改訂版発刊に向けての執筆
- 3) 「日中シールド交流会」を開催

21-2-6 山岳トンネルの地表面沈下検討部会

部会長 蔣 宇静 幹事長 安田 亨

ほかに委員および幹事：27名 部会：3回 WG：9回

- 1) 山岳トンネルにおける地表面沈下の予測と対策に関する調査・検討
- 2) トンネルライブラリー「（仮称）実務者のための山岳トンネルにおける地表面沈下の予測評価と合理的対策工の選定」の発刊に向けての執筆

21-2-7 シールドトンネルDB構築検討部会

部会長 杉本 光隆 幹事長 新井 泰

ほかに委員および幹事：32名 部会：4回 幹事会：7回 WG：19回

- 1) シールドトンネル工事の現場データを含むDBの構築に向けた調査・検討
- 2) DBの項目と書式をまとめた「シールドトンネル技術情報作成マニュアル（仮称）」が概ね完成。査読依頼中

21-3 トンネル工学論文編集小委員会

委員長 清水 満 幹事長 鈴木 雅行

副幹事長 土門 剛

ほかに委員および委員兼幹事：27名 委員会：4回（うちメール審議1回）、幹事会：4回

- 1) 「トンネル工学論文集 Vol.19」、「トンネル工学報告集 Vol.19」を編纂
- 2) 「第19回トンネル工学研究発表会」（土木学会講堂・会議室）の運営、実施

3) 「第20回トンネル工学研究発表会」の開催を企画

21-3-1 運営部会

部会長 笹尾春夫 幹事長 野城一栄

ほかに委員：4名 部会：4回（トンネル工学論文集編集小委員会幹事会と同時開催）

1) 第19回トンネル工学研究発表会の開催の企画・実施

21-4 示方書改訂小委員会

委員長 入江健二 幹事長 太田裕之

ほかに委員：19名 委員会：2回

1) 「2006年制定トンネル標準示方書」のフォロー(質問対応、正誤表)

2) 次回示方書改訂に向けた、改訂方針および2010年度予定のユーザーアンケート等の審議

21-4-1 山岳工法改訂準備会

主査 中山範一 副主査 中野清人

幹事 畔高伸一

ほかに委員：6名 部会：2回

1) 次回示方書改訂に向けた、山岳工法に関する改訂方針、2010年度予定のユーザーアンケート等の審議

2) 「2006年制定トンネル標準示方書・山岳工法編」のフォロー(質問対応)

21-4-2 シールド工法改訂準備会

主査 大塚正博 副主査 坂根良平

幹事 清水幸範

ほかに委員：6名 部会：2回

1) 次回示方書改訂に向けた、シールド工法に関する改訂方針、2010年度予定のユーザーアンケート等の審議

21-4-3 開削工法改訂準備会

主査 西村高明 副主査 渡辺浩

幹事 石川善大

ほかに委員：8名 部会：2回

1) 次回示方書改訂に向けた、開削工法に関する改訂方針、2010年度予定のユーザーアンケート等の審議

2) 「2006年制定トンネル標準示方書・開削工法編」のフォロー(質問対応、正誤表)

21-4-4 アンケートWG

主査 畔高伸一 副主査 石川善大 清水幸範

ほかに委員：6名 部会：2回

1) 次回示方書改訂に向けた3工法（山岳、シールド、開削）に関する2010年度予定のユーザーアンケート案のとりまとめ、アンケート方法の審議

22. 環境工学委員会

委員長 津野洋 幹事長 藤井滋穂

ほかに委員：28名、および委員兼幹事：18名 委員会：3回 幹事会：7回

1) 環境工学に関する調査研究を実施

2) 「第46回環境工学研究フォーラム（H21.11.27～29 高崎市）」を開催し、同論文集及び講演集を編集、作成

3) 第G部門論文集投稿・購読の促進等

4) 環境工学関係小委員会および委託研究小委員会の調査研究を促進

5) ワークショップ、学生海外ツアー、ホームページ・メール配信等による環境工学の研究・教育の推進、その他

22-1 論文集小委員会

委員長 津野洋

ほかに委員：13名 委員会：2回

- 1) 「第46回環境工学研究フォーラム」応募論文の審査、査読を実施し、『環境工学研究論文集 Vol.46 (2009)』及び『第46回環境工学研究フォーラム講演集 (2009)』編集

22-2 表彰小委員会

委員長 津野 洋

ほかに委員：4名 委員会：1回

- 1) 第46回環境工学研究フォーラムにおける優秀論文から各賞表彰者を選考
- 2) 土木学会論文賞および論文奨励賞に、第46回環境工学研究フォーラムでの優秀論文を推薦

22-3 広報・WEBに関するワーキンググループ

主 査 笠原 伸介

ほかに担当委員：1名

- 1) ホームページの管理・運営、広報内容のチェック、ホームページを通じた情報発信

22-4 論文集再編等に関わるワーキンググループ

主 査 藤井 滋穂

ほかに担当委員：5名

- 1) 論文集の再編に関わる業務・第G部門論文集投稿・購読の促進等

22-5 国際化に関わるワーキンググループ

主 査 李 玉友

ほかに担当委員：4名

- 1) 国際会議の企画・共催等における業務

22-6 研究企画に関わるワーキンググループ

主 査 藤井 滋穂

ほかに担当委員：3名

- 1) ワークショップの開催に関わる業務 (H22/1/15 に1回実施)

22-7 海外環境教育に関する小委員会

委員長 村上 雅博

ほかに委員および幹事：20名 委員会：0回

- 1) 「第11回途上国の環境問題を見て考える全国学生ツアー」(H22.3.3~8 スロバキア/オーストリア)を開催 (参加者：学生2名、教員2名)

22-8 地球温暖化を考慮した水環境管理に関する小委員会

委員長 船水 尚行 幹事長 藤原 拓

ほかに委員：22名 委員会：1回 セミナー：2回

- 1) 地球温暖化を考慮した水環境管理に関する会議を開催。
- 2) 地球温暖化を考慮した水環境管理に関する公開セミナーを開催。
- 3) 地球温暖化を考慮した水環境管理に関する情報の発信と交換

22-9 下水道を核とした再生可能型都市システムの構築に関する調査検討小委員会

委員長 田中 宏明 幹事長 山下 尚之

ほかに委員：18名 委員会：3回 企画セッション：1回

- 1) 再生可能型都市システムのあり方とその評価手法に関する会議の実施。
- 2) 第46回環境工学研究フォーラム中、企画セッション「下水道施設を核としたエネルギー・バイオマス活用システムの最適化」を企画・運営
- 3) 下水道を核とした再生可能型都市システムの構築に関する情報の発信と交換

22-10 高度水処理科学技術研究小委員会

委員長 松井佳彦 幹事長 岡部 聡
ほかに委員および委員兼幹事：24名 委員会：0回

- 1) 高度水処理科学技術に関わる情報の発信と交換

22-11 日本海の環境問題に関する日中韓露共同研究促進に関する調査検討小委員会

委員長 楠田哲也 幹事長 松宮洋介
ほかに委員および委員：6名 委員会：1回

- 1) 中韓露の研究者を交えた研究発表・意見交換会の実施
- 2) 日本海の環境問題に関する日中韓露共同研究促進に関する情報の発信と交換

23. 環境システム委員会

委員長 古市 徹 幹事長 鈴木 武
ほかに顧問、委員および委員兼幹事：49名 委員会：3回 幹事会：2回

- 1) 環境システムに関する調査研究を実施
- 2) 「第37回環境システム研究論文発表会（H21.10.24～25 東京都）」を開催

23-1 論文審査小委員会

委員長 藤田 壮 幹事長 鈴木 武
ほかに委員：35名 委員会：2回

- 1) 「第37回環境システム研究論文発表会」全文査読部門・アブストラクト査読部門への応募論文の審査、査読を実施し、『環境システム研究 Vol.37（2009）』および『第37回環境システム研究論文発表会講演集』を編集

23-2 表彰小委員会

委員長 細川 恭史
ほかに委員：4名 委員会：2回

- 1) 環境システム優秀論文賞、環境システム論文奨励賞を選考

23-3 環境評価研究小委員会

委員長 藤田 壮
ほかに委員：6名 委員会：7回

- 1) LCAを含む環境評価手法の都市・環境政策への展開に向けての理論、手法の開発にかかわる検討
- 2) 国土交通省国土技術政策総合研究所「平成21年度社会資本のライフサイクルをととした環境評価手法の精査・検証業務」を受託して調査研究を実施

23-4 電子化小委員会

委員長 原沢 英夫
ほかに委員：数名(時期により変動) 委員会：4回

- 1) 環境システム委員会 Web サイトの更新、一般向けメーリングリストの運営

23-5 環境システム体系化・出版小委員会

委員長 藤原 健史
ほかに委員：10名 委員会：2回

- 1) 「環境システム学のすすめ」出版に向けて原稿の修正作業を実施

23-6 環境システムビジネス展開小委員会

委員長 靄 卷 峰 夫
ほかに委員：11名 委員会：1回

- 1) 環境システム研究分野の成果を民間技術者へ展開するための活動

- 2) 環境システム分野の研究成果の民間技術者が活用する場合の例を示すために、次の環境評価手法を適用したケーススタディを実施してとりまとめを実施：廃棄物循環、交通分野、水循環施策、都市街区での環境負荷削減効果の定量化、都市域での生態系評価、環境改善の経済評価

23-7 地域循環システム研究小委員会

委員長 松本 亨

ほかに委員：6名 委員会：2回

- 1) 都市あるいは地域レベルの資源循環システムの研究成果を、望ましい地域循環圏形成に向けた社会システム設計、政策提言に展開するための検討
- 2) 資源循環圏の現状分析、最適な循環圏の評価理論・手法の開発、都市・地域から見た循環圏形成の事例研究等に関し、活動方針と環境システム分野の成果を整理

24. 岩盤力学委員会

委員長 大久保 誠 介 副委員長 清水 則 一 日比谷 啓 介

幹事長 京谷 孝 史

ほかに顧問、委員および幹事：67名 委員会：2回

- 1) 岩盤力学に関する調査研究を実施
- 2) 国際岩の力学会（ISRM）に協力
- 3) 岩の力学連合会に協力
- 4) 第39回岩盤力学に関するシンポジウム（H22.1.7～8 東京都）を実施、講演集第39巻を発刊
- 5) 岩盤国内シンポジウムの開催に協力
- 6) 岩盤力学に関する研究小委員会及び運営小委員会の活動を促進
- 7) 全国大会研究討論会「土木学会としてのこれからの国際活動支援のあり方」を実施

24-1 企画運営小委員会

委員長 大久保 誠 介 副委員長 清水 則 一 日比谷 啓 介

幹事長 京谷 孝 史

ほかに委員および幹事：14名 委員会：5回

- 1) 委員会の運営に関する事項の検討

24-2 論文小委員会

委員長 宇野 晴 彦

ほかに委員および幹事：11名 委員会：3回

- 1) 「第39回岩盤力学に関するシンポジウム」の企画・運営を実施し、講演集を編纂

24-3 先端技術を利用した岩盤計測の体系化と実際への応用に関する研究小委員会

委員長 楠見 晴 重 幹事長 岸田 潔

ほかに委員および幹事：21名

24-4 岩盤工学による国際活動支援研究小委員会

委員長 清水 則 一 幹事長 日比谷 啓 介

ほかに委員および幹事：32名 委員会：2回

- 1) 国際活動支援アクションプランの審議

24-5 岩盤斜面のハザード研究小委員会

委員長 進士 正 人

ほかに委員および幹事：23名 委員会：5回 WG：12回

- 1) 岩盤斜面のハザードおよび危険箇所の影響評価について

25. 海洋開発委員会

委員長 高橋重雄 幹事長 関本恒浩

ほかに顧問、委員および幹事：43名 委員会：3回 幹事会：6回 幹事会WG：5回

- 1) 海洋開発に関する調査研究を実施
- 2) 委員会幹事会下に改革WG、論文WG、シンポジウムWG、広報WG、特別セッションWGを設置し、活動の活性化を行った。
- 3) 海洋エンジニアリングニュースレターをHP上で発刊
- 4) 「第34回海洋開発シンポジウム（H21.6.29～30 横浜市）」を開催し、論文集を編集
- 5) 海洋開発特別講演会 in 横浜「港と海の発展の歴史（H21.6.28 横浜市）」を開催
- 6) 「地球環境委員会」との連携
- 7) 海洋工学シンポジウム開催など、「日本海洋工学会」と連携

25-1 改革小委員会

委員長 木村克俊

ほかに委員：15名、オブザーバー：3名 委員会：4回

- 1) 海洋開発委員会活動活性化のための企画立案および運営
- 2) シンポジウム特別セッションの開催
- 3) 特別講演会の開催

25-2 海洋開発論文集査読小委員会

委員長 水谷法美

ほかに委員：95名

- 1) 査読体制の検討
- 2) 『海洋開発論文集 Vol.25』への応募論文の査読、審査を実施
- 3) 論文査読システムのメンテナンス

25-3 外海水導入研究小委員会

委員長 佐々木 淳

ほかに委員：10名

- 1) 外海水を導入して閉鎖海域の水質改善を行うシステムを構築、
- 2) フィージビリティスタディを実施する。

25-4 防災施設のアセットマネジメント研究小委員会

委員長 横田 弘

ほかに委員：10名

- 1) 沿岸防災システムの維持管理を対象としたアセットマネジメント手法を構築
- 2) 海洋開発シンポジウムにおける座長規格型セッションの企画

25-5 順応的管理研究小委員会

委員長 古川 恵太

ほかに委員：10名

- 1) 沿岸域における自然再生・環境保全に取り組む仕組みの提言および普及・啓発を行う
- 2) アジア湿地会議（SWS）への参加

25-6 離島を拠点とする海洋開発の新たな展開に関する検討小委員会

委員長 木村克俊

ほかに委員：10名

- 1) 離島およびその周辺海域がもつ海洋ポテンシャルについて幅広い視点から検討を行う

25-7 沿岸プロジェクト創出研究小委員会

委員長 関本恒浩

ほかに委員：11名

- 1) 沿岸域を中心とした土木プロジェクトの創出をめざす
- 2) 沿岸プロジェクトの提案や次期海洋基本計画に対する政策提言を行う

26. 情報利用技術委員会

委員長 吉清孝 副委員長 浦野隆

副委員長 遠藤和重 副委員長 小松淳

副委員長 田中成典 副委員長 三嶋全弘

幹事長 磯部猛也

ほかに顧問、委員および幹事：62名 委員会：2回 幹事会：10回

メール審議：数回 打合せ会：数回

- 1) 土木分野における情報利用技術に関する研究事業および資料の収集・発表を行う
- 2) 「第34回情報利用技術シンポジウム」(H21.10.22～23)を開催
- 3) 関係小委員会の調査研究の促進
- 4) 委員会のビジョンを実現するための具体的なアクションプランの作成
- 5) 新たな研究小委員会の設立準備(土木情報学体系化特別小委員会、センサ利用技術小委員会)

26-1 論文編集小委員会

委員長 蒔苗耕司 副委員長 笠博義

副委員長 坂本邦宏

ほかに委員：10名 委員会：5回 メール審議：数回

- 1) 土木情報利用技術論文集の論文審査、査読基準の改訂
- 2) 査読候補員の検討
- 3) 投稿原稿の電子受付体制の検討
- 4) 土木情報利用技術論文集&講演集 CD-R版の作成体制の検討
- 5) 論文奨励賞、技術開発賞(情報システム系)の推薦に関わる提案

26-2 情報共有技術小委員会

委員長 伊藤一正 副委員長 佐藤郁

副委員長 小林三昭

ほかに委員：13名 委員会：5回 メール審議：数回

- 1) 情報共有に用いられる固有技術について研究
- 2) 社会に土木学会の情報を伝達・共有できる技術の研究調査 他

26-3 電子化基準策定小委員会

委員長 諸山敬士 副委員長 山田卓

ほかに委員：22名 委員会：5回 運営委員会：1回 分科会：3回 メール審議：数回

- 1) 土木CAD製図基準の策定に向け調査研究
- 2) 図面情報の電子化に関連した基準策定に係わる研究
- 3) 国内機関との連携および研究成果の公開、普及、研究支援 他

26-4 建設情報モデル小委員会

委員長 飯嶋淳

ほかに委員：8名 委員会：2回 メール審議：数回

- 1) 建設分野の多様な業務プロセス・プレイヤー間における意味情報の共有に関する研究

26-5 国際小委員会

委員長 矢吹信喜 副委員長 上山晃
ほかに委員：6名 委員会：4回

- 1) 海外学会・国際機関との交流促進。第5回アジア建設IT円卓会議（H21.8.6～7）を開催
- 2) 建設IT分野における共通課題の調査 他

26-6 国土基盤モデル小委員会

委員長 矢吹信喜 副委員長 村井重雄
ほかに委員：18名 委員会：10回

- 1) サイバーワールドを形成するために必要な情報基盤モデルに関する調査研究
- 2) 実社会基盤におけるセンサー類に関する調査研究
- 3) サイバーワールドと実社会基盤をリンクするための技術に関する調査研究

26-7 行事企画小委員会

委員長 植田知孝 副委員長 笹原圭二郎
ほかに委員：6名 委員会：9回

- 1) 全国大会研究討論会「九州発、防災・減災を実現する情報技術の現状と将来」を主催。次年度テーマについての検討
- 2) 委員会主催行事の企画・運営（情報利用技術シンポジウム、講演会、講習会）

26-8 土木情報学体系化特別小委員会（2010.02より新設）

委員長 蒔苗耕司 副委員長 矢吹信喜
ほかに委員：10名程度 委員会：1回

- 1) 土木情報学の体系化の第1歩として、対象とする領域を明確化し、その内容を分類し系統立てて整理する。
- 2) 分類・整理の結果を、体系図や教科書あるいは学術書の目次のような形でまとめる

26-9 センサ利用技術小委員会（2010.02より新設）

委員長 佐田達典
ほかに委員：4名、その他公募および依頼により委員を集める 委員会：1回

- 1) 土木分野におけるセンサ利用のあるべき姿、標準化、費用対効果等に関する議論と提言
- 2) センサに関する技術情報、利用情報の収集・整理と提供
- 3) 個別のセンサ利用に関する土木分野の要求仕様の取りまとめ、利用指針の策定と公表

27. エネルギー委員会

委員長 前原雅幸 副委員長 高島賢二
ほかに顧問、委員および幹事：19名
委員会：2回 幹事会：0回 講演会：1回

- 1) 電力、ガス等、エネルギーに関する土木技術についての調査・研究を実施
- 2) 各小委員会、分科会調査研究の調整、検討
- 3) 「気象観測・予測解析」講演会の実施

27-1 新技術・エネルギー小委員会

委員長 細川政弘
ほかに委員および幹事：9名 委員会：2回 幹事会：0回

- 1) エネルギーに関する情報収集およびエネルギーの長期見通しに関する調査研究の実施

27-1-1 火力発電所のリプレースに関する技術分科会

主査 松村卓郎
ほかに委員および幹事：10名 委員会：5回

- 1) 火力発電所のリプレースに関する調査研究の実施

27-2 環境技術小委員会

委員長 大石和人

ほかに委員および幹事：16名 委員会：3回

- 1) 環境技術、地球環境問題に関する調査研究を実施

27-3 低レベル放射性廃棄物の余裕深度処分に関する研究小委員会（受注）

委員長 大西有三 幹事長 河西基

ほかに委員および幹事：33名 委員会：0回

- 1) 余裕深度処分の特徴と、原子力学会で実施予定の安全確保の考え方と安全評価の重要事項の取りまとめ結果を踏まえ、バリアの性能評価上必要と考えられる調査・解析手法等の土木関連技術を取りまとめる調査研究を実施
- 2) 「低レベル放射性廃棄物の余裕深度処分に関する研究小委員会活動報告会」（H21.7.31 土木学会講堂、101名参加）を開催

27-3-1 人工バリアWG

主査 辻幸和 副主査 小峯秀雄

ほかに委員および幹事：29名 委員会：0回

- 1) 人工バリアの土木分野の技術的知見に関する調査研究の実施

27-3-2 天然バリア・空洞WG

主査 西垣誠 副主査 新孝一

ほかに委員および幹事：33名 委員会：0回

- 1) 天然バリア・空洞の土木分野の技術的知見に関する調査研究の実施

27-3-3 設計・品証WG

主査 寺田賢二 副主査 小山俊博

ほかに委員および幹事：27名 委員会：0回

- 1) 余裕深度処分埋設施設の設計・評価方法および品質保証方法に関する土木分野の技術的知見に関する調査研究の実施

27-4 次世代都市交通を中心としたまちづくりによるエネルギー利用に関する研究小委員会

委員長 古池弘隆 幹事長 中井秀信

ほかに委員および幹事：22名 委員会：4回 幹事会：0回

- 1) 次世代都市交通を中心としたまちづくりによるエネルギー利用に関する研究の実施

28. 建設技術研究委員会

委員長 柿谷達雄

ほかに顧問、委員および幹事：28名 委員会：2回

- 1) 建設技術に関する問題の研究・調査およびこれらの推進を図る。

28-1 運営小委員会

委員長 佐藤健人 副委員長 田邊大次郎

副委員長 石田修

ほかに委員および幹事：19名 委員会：12回 打合せ会：数回

- 1) 建設技術研究委員会の運営方針の決定

28-2 土壌・地下水汚染対策研究小委員会

委員長 酒見卓也 副委員長 伊藤敬慶

副委員長 富田洋

ほかに委員：11名 委員会：13回 打合せ会：7回

- 1) 土壌・地下水汚染対策に関する実務上のQ&Aに関する取りまとめを実施

2) 土壌汚染対策法や条例対象外の「自主調査」や「自主対策」に対する各自治体の対応状況をアンケート方式により整理・取りまとめ「土壌・地下水汚染対策講習会」(H21.10.7)を開催

3) 東京都特別区職員研修への講師派遣 (H21.11.6)

28-3 建設技術体系化小委員会

委員長 藤波 亘 副委員長 車田 佳範

ほかに委員：13名 委員会：8回 打合せ会：数回

- 1) 最新の施工技術の体系化に関する調査研究を実施
- 2) 「第11回新しい材料・工法・機械講習会」(H22.2.16)を開催

28-4 建設技術 Q&A 小委員会

委員長 赤塚 光洋 副委員長 上谷 秀一

副委員長 谷口 修

ほかに委員：9名 委員会：12回 打合せ会：数回

- 1) 「土木施工なんでも相談室 基礎工・地盤改良工編」の出版改訂

28-5 行事企画小委員会

委員長 手塚 広明 副委員長 渡辺 巧

副委員長 野中 隆博

ほかに委員：9名 委員会：10回 打合せ会：数回

- 1) 「土木建設技術発表会 2009」(H21.11.12)を開催
- 2) 一般の方を対象にした見学会“羽田D滑走路現場見学”& “土木技術者と語る”(H22.2.6)を開催

28-6 社会基盤の長寿命化研究小委員会

委員長 松尾 庄二 副委員長 石原 慎太郎

ほかに委員：18名 委員会：5回 メール審議：数回

- 1) 社会基盤施設の長寿命化に関する社会動向の調査
- 2) 社会基盤施設の長寿命化への適用が期待される新技術・新材料の調査

28-7 国際技術交流小委員会

委員長 高村 圭一 副委員長 亀廼井 寿明

副委員長 延藤 遵 副委員長 澤井 淳司

ほかに委員：9名 委員会：7回 メール審議：数回

- 1) JICA 研修への協力を検討
- 2) 海外技術者との国内における交流

28-8 建設技術教育小委員会

委員長 諏訪 博己 副委員長 小林 康昭

ほかに委員：12名 委員会：1回

- 1) プロフェッショナルな土木技術者を育てる施工技術教育のあり方の検討
- 2) 若手技術者の座談会による現状の把握と課題・方向性の検討

28-9 仮設建造物の計画と施工改訂小委員会 (出版部門)

委員長 塩井 幸武 幹事長 吉川 正

ほかに委員および幹事：16名 委員会：4回

- 1) 「仮設建造物の計画と施工」の編集

29. 建設用ロボット委員会

委員長 神崎 正 幹事長 酒向 信一

ほかに顧問、委員および幹事：42名 委員会：2回 メール審議：数回

- 1) 建設業における建設機械の自動化、無人化についての調査研究を実施

29-1 幹事会

委員長 神崎 正 幹事長 酒向 信一

ほかに幹事：26名 幹事会：4回

- 1) 委員会メンバーへの新技術・研究テーマの提言の検討
- 2) 新規小委員会の立ち上げに関し、戦略委員会との検討

29-2 運営小委員会

委員長 酒向 信一

ほかに委員：12名 委員会：3回 メール審議：数回

- 1) 委員会運営に関する各種の打合せおよび検討
- 2) 新規研究テーマに関する調査

29-3 海洋技術小委員会

委員長 久留島 匡 副委員長 泉 信也

ほかに委員：5名 委員会：5回

- 1) 「海洋・港湾工事におけるメンテナンス・リニューアル工事の自動化、ロボット化」の現状調査および将来展望の研究

29-4 土木技術小委員会

委員長 北原 成郎 副委員長 吉田 貴

ほかに委員：19名 委員会：5回

- 1) 土工事を中心とし、陸上土木工事を対象とした建設用ロボットおよび自動化技術の普及・活用・促進を図るための調査研究を実施

29-5 ライフライン技術小委員会

委員長 山崎 泰司 副委員長 山西 治夫

ほかに委員：12名 委員会：6回

- 1) ライフラインの建設から維持管理に亘る情報化・自動化・ロボット化技術の普及・活用・促進を図るための調査研究を実施

29-6 大深度地下小委員会

委員長 松井 信行 副委員長 大井 隆資

ほかに委員：13名 委員会：11回

- 1) 都市部の大深度地下を利用する上で、構築する構造物を想定し、生産性、安全性の向上および環境への配慮に資する自動化・ロボット化、情報技術について法制面を含めた施策を調査研究を実施

29-7 戦略企画小委員会

委員長 上野 隆雄

ほかに委員：3名 委員会：3回

- 1) 建設業における建設用ロボットおよび情報化・自動化技術の普及・活用・促進に資するため、他産業・官学協会団体の動向の調査研究を実施
- 2) 建設用ロボット委員会のホームページの大幅見直しを検討

29-8 次世代施工技術小委員会

委員長 古屋 弘

ほかに委員：9名 委員会：0回

- 1) 自動化・ロボット化における、(1)情報化利用技術の意義、(2)情報化の効果、に関して学会として各方面の情報を収集、整理し、(3)技術・法制面を含めた施策の提言を検討

29-9 HP 部会

委員長 川合 孝

ほかに委員：7名 委員会：2回

- 1) 各小委員会 HP 更新状況の確認および検討

30. 地盤工学委員会

委員長 飯塚 敦 副委員長 菊池 喜昭

幹事長 澤田 亮

ほかに委員および幹事：30名 委員会：2回 幹事会：1回 メール審議：数回

- 1) 地盤工学に関する調査研究を実施
- 2) 年1回開催の「地盤工学セミナー」を活用し、性能設計やライフサイクルコストの最新の考え方について広く情報発信する。
- 3) 地盤工学委員会災害調査ガイドラインの見直しに着手し、他機関と連携した災害調査に迅速に対応する体制を維持することで、災害時の現地調査を他機関と連携を取り迅速に実施する。
- 4) 海岸や砂防などの他の関連分野や他の関連学協会との緊密な連携をとり研究を推進する。
- 5) 各小委員会を継続設置し、成果をとりまとめ災害対応技術の体系化、横断的安全問題の体系化を図る。
- 6) 地盤工学分野における将来の研究計画について検討する。
- 7) 現在の土木学会論文集編集委員会部門C小委員会と連携して再編準備をする。

30-1 斜面工学研究小委員会

委員長 後藤 聡

ほかに委員および幹事：48名 委員会：6回 WG：1回

- 1) 斜面工学に関する調査研究を実施
- 2) 委員会内外から専門家による斜面工学に関する話題提供（ワークショップ）を実施
- 3) 岩手・宮城内陸地震の斜面崩壊に関する現地調査を実施
- 4) 土砂災害学習マップの英語版およびDVD版の発行

30-2 火山工学研究小委員会

委員長 高橋 和雄

ほかに委員および幹事：32名 委員会：2回 幹事会：1回

- 1) 火山災害と防災・対策に関する調査研究を実施
- 2) 関連研究の報告、文献・資料の収集を実施
- 3) 火山工学に関する書籍の編集・刊行
- 4) 火山工学に関する講習会、セミナー、フォーラムの開催

30-3 土砂侵食と運搬堆積に関する学際研究小委員会

委員長 松島 亘志

ほかに委員および幹事：15名 委員会：1回

- 1) 委員会内外から専門家による、土砂侵食と運搬堆積に関する話題提供を実施
- 2) 千葉県房総半島の地質についての巡検を実施
- 3) 国際学会 ICSE-4(Fourth International Conference on Scour and Erosion)開催のサポート
- 4) 土砂侵食と運搬堆積に関する専門書出版の準備・検討

30-4 地盤工学論文集編集準備小委員会

委員長 古関 潤一

ほかに委員および幹事：8名 委員会：0回

31. 土木計画学研究委員会

委員長 石田 東生 副委員長 西井 和夫 桑原 雅夫
幹事長 森川 高行

ほかに委員および幹事：33名 委員会：2回 打合：2回 幹事会：4回

- 1) 「第39回土木計画学研究発表会（春大会）」を開催し、土木計画学研究・講演集を編集・作成
- 2) 「第40回土木計画学研究発表会（秋大会）」を開催し、土木計画学研究・講演集を編集・作成

31-1 幹事会

幹事長 森川 高行

ほかに委員兼幹事：18名 幹事会：3回

- 1) タスクの検討
- 2) 土木計画学研究発表会春大会、秋大会の検討

31-2 学術小委員会

委員長 原田 昇 副小委員長 高山 純一

幹事 大森 宣暁

ほかに委員：27名 委員会：6回

- 1) 「第40回土木計画学研究発表会（秋大会）」の企画・運営
- 2) 『土木計画学研究・論文集 Vol. 26』の論文査読・編集・作成

31-3 福祉の交通・地域計画研究小委員会

委員長 新田 保次 副委員長 磯部 友彦 木村 一裕

山田 稔

幹事長 北川 博巳 幹事長補佐 大森 宣暁

ほかに顧問・委員・幹事：38名

- 1) 研究を効果的に遂行するため、幹事会、テーマ別に以下の6分科会、地域別に6部会を設けて活動
 - ①原論・課題発掘・提言分科会
 - ②地域構造変容、持続可能な交通・地域づくり分科会
 - ③生活機能・交通需要統合分科会
 - ④地域福祉交通システム分科会
 - ⑤バリアフリー新法対応・移動支援技術分科会
 - ⑥福祉の観光交通まちづくり分科会
- 2) シンポジウムの企画運営

31-4 環境・地域・社会資本問題検討小委員会

委員長 屋井 鉄雄 副委員長 石川 雄章 田村 亨

幹事長 寺部 慎太郎

ほかに委員・幹事：19名 委員会：8回

- 1) 「人材（＝育成と活用）」「かたち（＝計画フレーム、手続き、運営・管理・人材活用の仕組み）」「連携（＝実践のための組織関連系、新たな公の連携）」の3つを活動の視座に位置づけ、「環境」「地域」「社会資本」のあり方にかかわる理念た具体的な仕組みなどの提案・提言を学会の立場で行う

31-5 交通まちづくり研究小委員会

委員長 原田 昇 副委員長 谷口 守 中村 文彦

溝上 章志

幹事長 羽藤 英二 幹事長補佐 高見 淳史

ほかに委員：24名

- 1) 制度・理念部会、手法部会、地方事例部会の3つの部会を設置して活動

- 2) 交通まちづくりの事例・制度に関する勉強会を継続的に開催

31-6 リスク評価に基づく道路構造物・ネットワークの耐震設計に関する合同研究小委員会

委員長 多々納 裕一 幹事長 土屋 哲

ほかに委員：27名 委員会：3回

- 1) 地震工学委員会との合同小委員会
- 2) 経済性照査を取入れた道路構造物・ネットワークの耐震設計の標準的なプロセスに関するガイドライン作成
- 3) 地震時の交通に関わる経験や知見を集約するとともに、予測・評価技術の体系化と高度化を図り、現実の政策や行動への反映を意識した具体的なアウトプットを目指す

31-7 自転車空間研究小委員会

委員長 山中 英生 副委員長 久保田 尚 屋井 鉄雄

幹事長 金 利 昭

ほかに委員：41名 委員会：1回

- 1) 自転車の利用空間の設計や交通誘導のための基礎的な行動・挙動特性、多様な施策に対する利用者特性等、新たな施策展開に関連した科学的知見の体系化

31-8 安心安全かつ健康快適な社会を創造するロジスティックシステムに関する研究小委員会

委員長 谷 口 栄 一

ほかに委員 34名 委員会：5回

- 1) 主として都市圏、都市間の物流を研究対象とし、安心安全かつ健康快適な社会を創造するためのロジスティックシステムの焦点をあてた研究を進める
- 2) 委員公募、及び設立準備会の開催
- 3) 「アジアの交通統計に関するWS」、「2nd TLOG (Transport Logistics) セミナー」に参加し、アジア各国の研究者と議論

31-9 社会・経済リスク下での長期的な社会基盤政策の理論研究小委員会

委員長 小林 潔 司 幹事長 上 田 孝 行

ほかに委員：16名

- 1) 社会基盤政策の影響の長期性に鑑み、①工学的技術のあるべき姿、②再現期間の長い世界的に伝播するようなりスクの分析、③世代変化に起因する諸課題等に取組む

31-10 地域防災システム研究小委員会

委員長 多々納 裕一 幹事長 高 木 朗 義

ほかに委員：15名

- 1) 既に蓄積された災害リスク研究の成果を再整理し、災害時交通マネジメント、土地利用計画に関する検討を加え、地域～研究者の有機的な連携を可能にするための総合的な研究と体系化を実施

31-11 生活交通サービス事業運営小委員会

委員長 喜 多 秀 行 幹事長 谷 本 圭 志

ほかに委員：33名 委員会：1回

- 1) バスサービスハンドブック等の成果を社会還元するための講習会等の開催を検討
- 2) 研究成果のフォローアップと、それに基づくバスサービスハンドブックの改訂増補

31-12 物流に関わる国際戦略・研究活動支援事業運営小委員会

委員長 家 田 仁 幹事長 兵 藤 哲 朗

ほかに委員および幹事：25名

- 1) 物流に関わる研究者・実務者の国際的な活動（国際会議開催・研究連携等）を支援する

31-13 日本モビリティ・マネジメント会議実行委員会

委員長 石田 東生 幹事長 藤井 聡

ほかに委員および幹事：27名

- 1) 「日本モビリティ・マネジメント会議」の開催
- 2) ニュースレターJCOMM 通信の配信（年4回発行）

32. 土木史研究委員会

委員長 篠原 修 副委員長 小林 一郎 白井 芳樹
幹事長 天野 光一

ほかに委員および幹事：9名 委員会：1回

- 1) 土木史に関する調査研究を実施
- 2) 「第29回土木史研究発表会」の企画・運営

32-1 幹事会

幹事長 天野 光一

ほかに幹事：8名 幹事会：6回

- 1) タスクの検討
- 2) 委員会の活性化方策についての検討

32-2 土木史研究編集小委員会

委員長 小林 一郎 幹事長 知野 泰明

ほかに委員：10名 委員会：4回

- 1) 「土木史研究 論文集・講演集」の編集および研究発表会の企画、運営

32-3 土木史フォーラム小委員会

委員長 藤井 三樹夫 幹事長 鈴木 圭

ほかに常任委員および地域委員：20名 委員会：2回

- 1) 土木史フォーラムの編集・発行

32-4 土木史教材検討小委員会

委員長 北河 大次郎

ほかに委員：14名 委員会：3回

- 1) 土木史教育の普及や土木の正しい姿の啓発に役立てることを意図した新たな発想での教材を作成

32-5 歴史的構造物保全技術連合小委員会

委員長 五十畑 弘 幹事 北河 大次郎

ほかに委員：14名 委員会：1回

- 1) 9委員会の連合による小委員会を組織し、普及啓発（シンポジウム、全国一斉公開など）、理論研究（計画／設計／施工の理念と技術、制度など）、実践研究（ケーススタディー）を柱とした活動を行い、課題の解決に向けた総合的活動を展開

33. 建設マネジメント委員会

委員長 福田 昌史 副委員長 小野 武彦 國島 正彦

佐藤 直良 佐橋 義仁 幹事長 小澤 一雅

副幹事長 木下 賢司 ほかに委員：31名 委員会：3回

- 1) 建設に関わる調査・企画・計画・設計、施工、管理・運営、維持・保全、契約等の諸行為ならびに経営の合理化を図るために、マネジメント技術の開発・整備と科学的体系化について調査研究を実施
- 2) 「建設マネジメント問題に関する研究発表・討論会」を開催、同講演集を発刊
- 3) 「建設マネジメント研究論文集」「建設マネジメントシリーズ」を発刊
- 4) 「公共調達シンポジウム」「地域における建設マネジメントシンポジウム」を開催

- 5) 「建設マネジメント委員会研究小委員会成果発表会」を開催
- 6) 「全国大会研究討論会」を開催

33-1 運営小委員会

委員長 森 望 副委員長 加藤和彦 加藤佳孝
ほかに委員：7名 委員会：4回

- 1) 委員会運営に関する各種の打合せおよび検討
- 2) 「第27回建設マネジメント問題に関する研究発表・討論会」等の企画・運営
- 3) 「H21全国大会研究討論会」の企画運営

33-2 研究問題検討小委員会

委員長 三百田敏夫 副委員長 滑川達
ほかに委員：6名 委員会：2回

- 1) 研究課題についての審議、活動方針および研究活動の支援
- 2) 「2008年度建設マネジメント委員会研究成果発表会（H20.8.28 土木学会講堂）」の企画運営

33-3 論文集編集小委員会

委員長 渡邊法美 副委員長 橋本賢
幹事長 鈴木直文

ほかに委員および幹事：19名 委員会：4回 幹事会：2回

- 1) 「建設マネジメント研究論文集 vol.15」の編集発刊、および事項の見直し

33-4 契約約款企画特別小委員会

小委員長 小澤一雅

ほかに委員：7名（予定） 委員会：0回（委員会を開催するための準備会を開催）

- 1) 契約約款作成に必要な国内外の契約約款の調査
- 2) 今後作成を目指す契約約款の種類、作成の範囲、作成・発刊までのプロセス等の企画

33-5 公共調達シンポジウム特別小委員会

小委員長 木下賢司

ほかに委員：9名 委員会：4回

- 1) 前年度に連続的に開催した公共調達シンポジウムを、今後、中央と地方で継続的に開催していくための方策を検討
- 2) 21年度のシンポジウム開催に向けて具体的な企画を立案

33-6 公共調達制度評価特別小委員会

委員長 滑川達

ほかに委員および幹事：8名 委員会：2回

- 1) 我が国の公共調達制度（入札・契約）下における調達結果を分析し、評価するためのツールや評価手法を開発するための研究を実施

33-7 インフラPFI研究小委員会

委員長 宮本和明 副委員長 大島邦彦 渡会英明
幹事長 内藤誠司

ほかに委員および幹事：23名 委員会：9回

- 1) インフラPFI/PPPの世界の最新動向調査を実施
- 2) 道路事業におけるリスクマネジメントシステムを構築
- 3) 国内道路PFIの実現に係る課題や事業方式等を検討
- 4) 道路PFI事業に係る管理・運営面での要求水準を検討

33-8 現場マネジメント情報化研究小委員会

委員長 原島 誠 副委員長 清水 知子

ほかに委員：8名 委員会：11回

- 1) ICTを活用した理想的な現場像の研究を実施

33-9 環境修復事業マネジメント研究小委員会

委員長 下池 季樹 副委員長 三村 卓

ほかに委員：7名 委員会：9回

- 1) 環境修復事業（土壌・地下水汚染の浄化対策事業）におけるリスクマネジメント手法研究を実施
- 2) 環境修復事業マネジメントに関するセミナー（H20.9.17 土木学会講堂）の開催
- 3) 建設マネジメントシリーズ02 「土壌・地下水汚染対策事業におけるリスクマネジメントー失敗事例から学び、マネジメントの本質に迫るー」の発刊

33-10 原価管理研究小委員会

委員長 石井 雅之 副委員長 平岡 久弥

ほかに委員：12名 委員会：12回

- 1) 既刊「土木技術者のための原価管理」に準拠した「同演習問題集」の作成・発刊

33-11 地域施設マネジメントシステム研究小委員会

委員長 春名 攻 副委員長 谷澤 亮

ほかに委員：0名 委員会：0回

- 1) 地域開発・整備プロジェクト実現化方策のための「地域参加型まちづくりシステム」に関する調査研究を実施

33-12 技術公務員の役割と責務に関する研究小委員会

委員長 中村 一平 副委員長 伊藤 昌勝

ほかに委員：25名 オブザーバー：3名 委員会：6回

- 1) 技術公務員の役割と責務に関する研究を実施

33-13 公共事業における三者方式実現研究小委員会

委員長 草柳 俊二

ほかに委員および幹事：9名 委員会：4回

- 1) 公共事業における三者方式の実現に関する研究を実施

33-14 インフラマネジメント研究小委員会

委員長 兼塚 卓也 副委員長 山野 長弘

ほかに委員：4名 委員会：0回

- 1) 各自治体のアセットマネジメントの取組み、ローカル標準に関する研究を実施

33-15 社会資本整備マネジメント手体系化法研究小委員会

委員長 宇田川 義夫 副委員長 東坂 昌輝

ほかに委員：9名 委員会：4回

- 1) 社会資本整備を中心としたマネジメント手法の研究を実施

33-16 建設工事保険のあり方研究小委員会

委員長 山本 幸司 副委員長 諏訪 博己

ほかに委員：8名 委員会：2回

- 1) 建設マネジメント委員会 研究成果発表会で発表「建設プロジェクトに係わる保険制度の現状と課題」
- 2) 第27回建設マネジメント問題に関する研究発表・討論会で発表「建設プロジェクトに係わる保険制度の現状と課題」

33-17 建設を核とした複合・融合型産業発展の調査研究小委員会

委員長 鈴木 明人 副委員長 畑 久仁昭 本名 誠二
ほかに委員：8名 委員会：6回

- 1) 建設技術を核として他の産業部門と連携して価値の高い社会資本やサービスを生み出すマネジメント手法を研究
- 2) 東京湾をモデルとして調査を実施

33-18 地方における公共工事の入札契約方式研究小委員会

委員長 牧角 龍憲
ほかに委員：10名（予定） 委員会：0回

34. コンサルタント委員会

委員長 廣瀬 典昭 副委員長 藤井 聡
幹事長 田中 弘 副幹事長 鈴木 信行 谷 和弘
ほかに委員および幹事：23名 委員会：2回

- 1) コンサルタントのプロフェッションおよびブランドの確立と社会貢献を醸成するための調査・研究
- 2) 環境問題対応力、合意形成能力および国際競争力向上の人材育成に関する調査・研究
- 3) 各小委員会活動成果の会員・社会への公開(広報資料や出版物の作成、シンポジウムや研究討論会等の主催)
- 4) 社会・他学協会との協働活動の実施、非学会員との協働活動、ほか

34-1 合意形成研究小委員会

委員長 上野 俊司
ほかに委員：15名 委員会：6回 幹事会：4回

- 1) 市民合意形成に関する調査研究
- 2) 「市民合意形成ハンドブック」を編纂・発刊。20年度重点研究課題に採択され、①シンポジウム・啓発活動、②合意形成プロデューサー認定制度等の検討、③海外事例との比較による合意形成の仕組みの研究、を実施。
- 3) ①四国における合意形成技術者の勉強会・第5回 in 徳島「市民合意形成フォーラム」(2009.1.10、徳島大学)、②まちづくり市民合意形成研修会(千葉県市町村職員対象)(2009.2.23、千葉県教育会館)、③市民合意形成フォーラム in 福岡(2009.9.1、福岡朝日ビル)、④平成21年度土木学会全国大会研究討論会「市民合意形成プロデューサーの役割と認定のあり方」(2009.9.2、福岡大学)を開催。

34-2 環境問題研究小委員会

委員長 石川 一
ほかに委員：10名 委員会：8回

- 1) EIA及びSEAの現状と課題に関する調査・研究
- 2) (社)日本環境アセスメント協会との意見交換会(H21.9.24 土木学会D会議室)
- 3) 活動報告書の作成・印刷(予定 H22.4)

34-3 BC(ブランディング!シヴィル)研究小委員会

委員長 藤田 俊英
ほかに委員：10名 委員会：2回

- 1) 匿名で胡散臭い土木技術者から、“実名ブランドで世間一般から期待されるシヴィル・エンジニアになる生き方”に関する情報・技術の調査・研究
- 2) 土木技術者のブランディングとキャリアアップを考える「四ツ谷キャリア塾」の主催
(第1回 H20.3.3、第2回 H20.5.13、第3回 H20.7.7、第4回 H20.9.9)
- 3) 土木遺産や土木技術者の足跡を巡る観光ランニング企画、①青山土翁をメモリアル走(第1回 H20.9.23、第2回 H21.3.20)、②清洲橋・永代橋・勝鬨橋が重要文化財記念だ!都心に名橋を走る(第1回 H20.10.10~12、第2回 H21.12.5~7、第3回 H21.1.9~11)、③土木の週間に都心の水辺を走る(H20.11.16)

- 4) 第21回コンサルタントシンポジウム「2008 四ツ谷キャリアアップフォーラム on ブランディング! シヴィル」の開催 (H20.11.11、土木学会講堂)

34-4 国際競争力小委員会

委員長 金井 晴彦

ほかに委員、幹事およびオブザーバー：18名 委員会：9回

- 1) 国際競争力を具えた人材の育成支援方法の検討
- 2) ODA や国際機関を通じた国際協力の事例研究
- 3) 小冊子の編纂および発刊 (予定 H22.5)

34-5 論文集編集小委員会

委員長 田中 努

ほかに委員およびオブザーバー：18名 委員会：5回

- 1) 第22回コンサルタントシンポジウムを実施し、論文集発刊の意義や取り上げるべきテーマについて議論した。
タイトル:『土木技術者の実践に見る総合工学』—土木技術者実践論文集の創刊を機に—
開催日時:2008年11月13日(木)13:30~17:30/場所:土木学会講堂/参加者:52名
基調講演:日下部 治 東京工業大学大学院教授(前 コンサルタント委員会委員長)
話題提供者:金井昌信(群馬大学), 金井晴彦(日本工営), 原文宏(北海道開発技術センター)
パネリスト:小林潔司(京都大学), 及川康(群馬大学), 金井晴彦(日本工営), 原文宏(北海道開発技術センター), 藤井聡(東京工業大学), 田中努(トロ設計)
コーディネータ:田中弘(日本工営)
- 2) コンサルタント委員会(論文集編集小委員会)が編集査読作業を担う「土木技術者実践論文集」の発刊を目指して検討を重ね、投稿要項(案)等を完成させた。H21年度内に募集・査読・発刊を予定している。

34-6 市民交流研究小委員会

委員長 梶木 洋子

ほかに委員およびオブザーバー：14名 委員会：5回

- 1) 一般市民の「土木」への理解を深め、より身近なものとして頂くために、交流活動を企画・検討
- 2) 市民交流会(試行)を開催予定 H22.09)

35. 安全問題研究委員会

委員長 井上 晋一 副委員長 須藤 英明

幹事長 大幡 勝利

ほかに委員：17名 委員会：4回

- 1) 土木工学における安全問題に関する調査・研究を実施
- 2) (社)日本工学アカデミー「安全知の認知・創域作業部会」と連携して、安全知に関する検討を実施
- 3) 「安全工学シンポジウム2009」および「安全工学ワークショップ」を共催で開催
- 4) 2009年度安全問題討論会(H21.11.25 東京都)の開催および安全問題研究論文集(Vol.4)の編集

35-1 安全問題討論会実行小委員会

委員長 白木 渡

ほかに委員：12名 委員会：4回

- 1) 「安全問題討論会」開催のための企画運営
- 2) 安全問題論文編集部会による論文集の編集

35-2 安全知研究小委員会

委員長 中山 隆弘

ほかに委員：8名

- 1) 安全の実現のための「安全知」の研究および検討
- 2) (社)日本工学アカデミー「安全知の認知・創域作業部会」と連携して、安全知に関する検討を実施

35-3 安全教育小委員会

委員長 広兼道幸

ほかに委員：25名

- 1) 「建設業における安全教育に関するアンケート」を実施、報告書を作成、結果の検討
- 2) 「安全工学シンポジウム2009」の共催およびOSの実施

35-4 労働災害小委員会

委員長 高野忠邦

ほかに委員：8名 委員会：1回

- 1) 建設労働災害に関する現状と対策について審議、検討
- 2) 「労働災害防止のための安全教育シリーズ」の企画、開催
- 3) 大学生向け安全教育のための現場見学会の企画、開催

35-5 ヒューマンファクター小委員会

委員長 北條哲夫

ほかに委員：6名

- 1) 建設業のヒューマンファクターに関する研究および検討

36. 応用力学委員会

委員長 榎山和男 幹事長 小國健二

ほかに委員および幹事：70名 委員会：1回

- 1) 応用力学に関する調査研究を実施
- 2) 「第12回応用力学シンポジウム(H21.9.1 福岡県春日市)」を主催
- 3) 「応用力学論文賞」の実施
- 4) 「いまさら聞けない計算力学の常識講習会(H21.4.20 東京・H21.10.5 名古屋)」を実施
- 5) 「応用力学フォーラム(計4地区)」を実施

36-1 幹事会・論文集編集小委員会

委員長 榎山和男 幹事長 小國健二

ほかに委員および幹事：31名 幹事会・論文集編集小委員会：2回 執行部会：3回

- 1) 「第12回応用力学シンポジウム」の企画・運営を実施し、論文集 vol.12 を編纂

36-2 確率理論応用研究小委員会

委員長 堀宗朗

ほかに委員および幹事：29名

36-3 乱流研究小委員会

委員長 藤田一郎

ほかに委員：47名

- 1) 「乱流フォーラム(H22.1.8 広島)」を実施

36-4 計算力学小委員会

委員長 寺田賢二郎 幹事長 岡澤重信

ほかに委員および幹事：54名 委員会：2回 幹事会：3回

- 1) 計算力学における考え方、手法をキーワードとして基礎研究および調査を実施
- 2) 計算力学フォーラム in 横浜(H22.1.14 神奈川)を実施

36-5 固体の破壊現象研究小委員会

委員長 廣瀬 壮一 幹事長 小林 俊一
ほかに委員および幹事：24名

36-6 離散体の力学小委員会

委員長 前田 健一 幹事長 松島 亘志
ほかに委員および幹事：13名

- 1) 「粒状体力学フォーラム 2009 (H21.4.1～2 東京都)」を実施
- 2) 「地盤工学×粉体工学セミナー (H22.1.18 京都)」を実施
- 3) 「第3回個別要素法セミナー (H22.1.19 京都)」を実施

37. 地下空間研究委員会

委員長 岸井 隆幸 副委員長 京谷 孝史
幹事長 酒井 喜市郎
ほかに委員、幹事および顧問：32名 委員会：3回 幹事会：5回

- 1) 地下空間に関する調査・研究を実施
- 2) 「第15回地下空間シンポジウム」の開催
- 3) シンポジウム見学会「首都高速：中央環状品川線（シールド工事現場）」
- 4) 全国大会において研究討論会主催

37-1 計画小委員会

委員長 松下 潤
ほかに委員および幹事：14名 委員会：4回

- 1) 都市空間の再編に結びつく地下空間の計画システム、事業システム、評価システム等に関する調査研究を実施

37-2 防災小委員会

委員長 戸田 圭一
ほかに委員および幹事：23名 委員会：4回

- 1) 防災都市づくりにおける地下空間の役割の検討、および地下空間における防災に関する調査研究を実施

37-3 心理小委員会

委員長 和氣 典二 副委員長 市原 茂
ほかに委員および幹事：22名 委員会：4回

- 1) 心理学の観点から、地下空間における人間の行動について研究し、地下施設への適用を検討

37-4 維持管理小委員会

委員長 大塚 正博
ほかに委員および幹事：26名 委員会：6回 WG：6回

- 1) アセットマネジメントの観点からの様々な取り組みがなされている既設地下構造物の維持管理システムにおける現状の課題を念頭に、更に地球環境問題や高齢化社会の到来という視点も加味し、維持管理システムのあり方の再構築を試みる

37-5 普及小委員会

委員長 岸井 隆幸 副委員長 岸田 潔
ほかに委員およびオブザーバー：10名 委員会：3回 夏休み親子見学会：東京、大阪各1回

- 1) 環境、経済、財政面に厳しい制約の中、豊かで活力ある地域・都市空間形成に果たす地下空間利用の効果や有用性を明らかにし、広く情報発信する

37-6 論文・報告集編集小委員会

委員長 岸田 潔
ほかに委員：8名 委員会：1回

- 1) 「地下空間シンポジウム論文・報告集第15巻」の作成

37-7 シンポジウム実行委員会

委員長 安藤 憲一 副委員長 粕谷 太郎
ほかに委員、幹事およびオブザーバー：13名 委員会：7回

- 1) 「第15回地下空間シンポジウム」及び「同現場見学会」開催に向けての準備並びに企画、運営

38. 地球環境委員会

委員長 太田幸雄 幹事長 村尾直人

ほかに顧問、委員、特任幹事および幹事：34名 委員会：3回

- 1) 地球環境問題に関する研究・評価
- 2) 「第17回地球環境シンポジウム（H21.9.11～12 沖縄大学）」を開催し、『地球環境研究論文集 vol.17』および『第17回地球環境シンポジウム講演集』を編集、作成
- 3) ニュースレター「Earth & Forest」の編集、発行：2回

38-1 表彰小委員会

委員長 太田幸雄

ほかに委員：3名 委員会：1回

- 1) 地球環境委員会賞の選考

38-2 JGEE 編集小委員会

委員長 太田幸雄

ほかに委員：20名 委員会：随時メール会議を開催

- 1) 英文雑誌（Journal of Global Environment Engineering）の編集、発行（年1回）
- 2) 地球環境研究論文集の編集、発行（年1回）

38-3 地球環境シンポジウム実行小委員会

委員長 桜井国俊

幹事長 宮本善和

ほかに委員および幹事：19名 委員会：1回 幹事会：1回

- 1) 地球環境シンポジウム開催に関する企画・運営

38-4 持続可能環境都市小委員会

委員長 藤原健史

ほかに委員：3名 委員会：0回

- 1) 途上国の都市環境問題について比較研究を実施

38-5 生態リスク評価小委員会

委員長 米田稔

ほかに委員：11名 委員会：0回

- 1) 生態リスクの評価方法の調査

38-6 環境経営小委員会

委員長 那須清吾

ほかに顧問および委員：6名 委員会：3回

- 1) 石垣島流域経営についての研究

39. 景観・デザイン委員会

委員長 田村幸久 幹事長 佐々木 葉

ほかに委員および幹事：20名 委員会：2回 打合会：2回 幹事会：2回

- 1) 景観・デザインに関する調査研究

39-1 デザイン賞選考小委員会

委員長 島谷幸宏

ほかに委員・主査・幹事：13名 委員会：3回

- 1) デザイン賞の選考・表彰
- 2) デザイン賞作品選集の出版
- 3) デザイン賞授賞式（東京都）を開催

39-2 景観・デザイン研究編集小委員会

委員長 川崎 雅史

副委員長 中井 祐 田中 一成 丹羽 信弘

ほかに委員・オブザーバー：32名 委員会：8回

- 1) 第5回景観・デザイン研究発表会の開催
- 2) 景観・デザイン研究講演集 No.6、No.7 の発行

40. 舗装工学委員会

委員長 八谷 好高

副委員長 松井 邦人

幹事長 尾本 志展

ほかに委員および幹事：43名 委員会：2回 幹事会：4回

- 1) 舗装工学に関する調査研究活動を行う
- 2) 「第14回舗装工学講演会」(H21.12.11 土木学会講堂、122名参加)を開催

40-1 幹事会

委員長 八谷 好高

副委員長 松井 邦人

幹事長 尾本 志展

ほかに委員および幹事：23名 委員会：4回

- 1) 舗装工学委員会の活動方針に関する検討
- 2) 各小委員会活動の調整

40-2 路面性状小委員会

委員長 川村 彰

幹事長 黒川 卓郎

ほかに委員および幹事：28名 委員会：4回

- 1) ラフネス分科会、テクスチャ分科会、文献調査分科会の3分科会に分かれて活動し、ライブラリーの執筆作業を実施

40-3 舗装構造小委員会

委員長 松井 邦人

幹事長 東 滋夫

ほかに委員および幹事：23名 委員会：4回

- 1) 舗装構造解析に関する調査研究
- 2) 舗装の層弾性係数の逆解析ソフト BALM の開発研究
- 3) 舗装の動的弾性係数の逆解析ソフト「Easy DBALM for Windows」の開発研究

40-4 舗装環境小委員会

委員長 七五三 野茂

幹事長 増山 幸衛

ほかに委員および幹事：17名 委員会：2回 分科会8回

- 1) 環境適合設計分科会、道路交通振動分科会の2分科会を設置し、活動

40-5 舗装工学論文集編集小委員会

委員長 高橋 修

幹事長 金井 利浩

ほかに委員および幹事：9名 委員会：6回 講演会：1回

- 1) 「第14回舗装工学講演会」(H21.12.11 土木学会講堂)を開催

40-6 企画・運営小委員会

委員長 姫野 賢治

幹事長 尾本 志展

ほかに委員および幹事：17名 委員会：5回

- 1) 年次講演会研究討論会「ランナーのための道路舗装」の原稿とりまとめ作業を実施

40-7 舗装標準示方書改定小委員会

委員長 八谷好高 幹事長 阿部長門

ほかに委員および幹事：14名 委員会：2回

1) 改訂内容の検討

40-8 舗装材料小委員会

委員長 関根悦夫 幹事長 村山雅人

ほかに委員および幹事：18名 委員会：2回 分科会：4回

1) アスファルト混合物分科会、路床・路盤分科会を設置し、舗装材料に関する調査研究を実施

40-9 舗装教育小委員会

委員長 西澤辰男 幹事長 田口仁

ほかに委員および幹事：11名 委員会：1回

1) 舗装の教育に関する調査研究を実施し、ライブラリーの執筆活動を開始

40-10 国際舗装技術交流小委員会

委員長 笠原篤 幹事長 姫野賢治

ほかに委員：19名 委員会：1回

- 1) 外国人研究者の受け入れ窓口
- 2) 舗装工学に関する国際会議のわが国への誘致
- 3) 海外で開催される舗装に関する国際会議の情報発信
- 4) 海外で開催される舗装に関する国際会議の参加者への援助
- 5) その他、わが国における舗装工学に関する渉外事項の窓口

40-11 重荷重舗装小委員会

委員長 八谷好高 幹事長 前川亮太

ほかに委員：26名 委員会：1回 分科会：7回

1) テーマを定め、材料・施工・補修分科会と技術基準・設計法分科会を設置し、活動を実施

40-12 コンクリート舗装小委員会

委員長 西澤辰男 幹事長 吉本徹

ほかに委員：35名 委員会：3回 分科会：14回

1) コンクリート舗装の試設計をコンクリート舗装の構造形式4種類に対して、グループを分けて作業を実施

40-13 寒冷地舗装小委員会

委員長 武市靖 幹事長 石田樹

ほかに委員：23名 委員会：2回 分科会：6回

1) 凍上分科会、路面分科会、材料分科会の3つに分けて、寒冷地舗装技術の体系化と情報発信を目的として資料収集とライブラリー執筆作業を実施

40-14 歩行者系舗装小委員会

委員長 竹内康 幹事長 柳沼宏始

ほかに委員：18名 委員会：3回

- 1) 歩行者系舗装に必要な性能指標に関する研究
- 2) 歩行者系舗装の路面評価機器と評価法に関する研究
- 3) 歩行者系舗装の各種舗装材料に関する研究
- 4) 歩行者系舗装の設計、施工方法に関する研究

40-15 水工アスファルト小委員会

委員長 笠原篤 副委員長 中村昭

幹事長 島崎勝

ほかに委員：25名 委員会：4回 分科会：12回

- 1) アスファルト遮水壁の設計、施工から維持管理に至る一連の技術に関して、最新の知見に基づいて整理を行い、ライブラリー発刊に向けての執筆作業を開始

41. 複合構造委員会

委員長 横田 弘 副委員長 杉浦 邦征
幹事長 古市 耕輔

ほかに顧問、委員および委員兼幹事：46名 委員会：2回 幹事会：5回

- 1) 複合構造工学に関する諸課題の調査、研究
- 2) 設計・施工・維持管理に関する指針・基準等の作成と更新
- 3) 国内外の複合構造の学協会関係機関との研究連携と情報収集・発信
- 4) 研究成果の報告・普及のため、講習会等の開催

41-1 複合構造標準示方書小委員会

委員長 上田 多門 副委員長 中村 俊一
幹事長 田中 祐人

ほかに委員および幹事：21名 委員会：3回 幹事会：3回

- 1) 複合構造標準示方書の作成
- 2) 標準示方書講習会の開催

41-2 維持管理小委員会

委員長 杉浦 邦征 幹事長 佐藤 靖彦

ほかに委員および幹事：23名 委員会：0回 幹事会：0回

- 1) 複合構造物の劣化・損傷の実態調査、および点検方法の整理
- 2) 劣化、損傷を有する複合構造物の残存性能評価手法と性能回復方策の検討

41-3 FRP複合橋梁小委員会

委員長 山田 聖志 幹事長 西崎 到

ほかに委員および幹事：34名 委員会：0回 WG:5回

- 1) FRPを用いた複合橋梁に関する調査研究
- 2) FRP歩道橋の設計ガイドラインのドラフトの作成
- 3) FRPシンポジウムの企画・運営

41-4 FRPによる鋼および複合構造の補修・補強小委員会

委員長 鈴木 博之 幹事長 山田 稔

ほかに委員および幹事：32名 委員会：5回

- 1) FRPによる鋼および複合構造の補修・補強に関する調査研究

41-5 国際連携小委員会

委員長 横田 弘 幹事長 池田 学

ほかに委員および幹事：6名 委員会：0回

- 1) 海外の学協会等との最新の研究、技術開発等の意見交換や交流・連携
- 2) ジョイントセミナーの企画

41-6 シンポジウム小委員会

委員長 古市 耕輔 幹事長 溝江 慶久

ほかに委員および幹事：5名 委員会：0回 WG:2回

- 1) 第8回複合・合成構造の活用に関するシンポジウムの企画・運営
- 2) 建築学会との連携

41-7 複合構造の基礎に関する書籍作成小委員会

委員長 島 弘 幹事長 大山 理

ほかに委員：3名 委員会：4回

- 1) 複合構造の基礎に関する書籍作成

41-8 複合構造ずれ止めの性能評価法に関する調査研究小委員会

委員長 中島 章典 幹事長 渡辺 忠朋

ほかに委員：12名 委員会：3回

- 1) ずれ止め性能評価に関する実験方法と計測項目の検討
- 2) ずれ止めの構成則に関する現状と課題の整理

41-9 樹脂材料による複合技術研究小委員会

委員長 上田 多門 幹事長 大垣 賀津雄

ほかに委員：13名 委員会：3回

- 1) 樹脂材料の分類と基本的性能の調査
- 2) 複合材料としての適用事例の調査
- 3) 接合材料としての適用事例の調査

41-10 FRP 歩道橋設計ガイドライン小委員会

委員長 中村 俊一 副委員長 山田 聖志

幹事長 杉浦 邦征

ほかに委員および幹事：21名 委員会：4回 WG:4回

- 1) FRP 歩道橋設計ガイドラインの作成

42. 木材工学特別委員会

委員長 濱田 政則 副委員長 本田 秀行

幹事長 沼田 淳紀

ほかに委員、幹事、オブザーバー：19名 委員会：5回 メール審議：多数

- 1) 日本森林学会および日本木材学会との横断的研究事業の実施
- 2) 土木における木材の利用拡大に関する研究事業および資料の収集・発表、各シンポジウムなどの共催・後援・参加（6件）
- 3) 「第1回木材利用シンポジウム」（H22.3.8）を開催
- 4) 関係小委員会の調査研究の促進および小委員会間の調整
- 5) 研究助成制度への応募および採択課題への対応 他

42-1 資源利用ビジョン小委員会

委員長 橋本 征二

ほかに委員：16名 委員会：5回 メール審議：数回

- 1) 土木部門における木材フロー・ストックの推計と将来における利用ポテンシャルの検討
- 2) 土木部門における木材利用の二酸化炭素排出削減効果などの環境影響評価
- 3) 土木部門における木材利用に関わる政策・規格など非技術的課題の抽出
- 4) 土木部門への木材供給に関する林業・木材工業部門の対応可能性の調査

42-2 木橋研究小委員会

委員長 平沢 秀之

ほかに委員：18名 委員会：3回 メール審議：多数

- 1) 分科会における活動体制の検討
- 2) 木橋の耐用年数推定の高精度化に関する検討

- 3) 木橋の維持管理に関するアンケート調査方法の検討、調査の実施
- 4) 木材のカスケード利用のための実証実験の実施

42-3 治山治水利用小委員会

委員長 石川 芳 治 幹 事 高 奥 信 也
ほかに委員：14名 委員会：2回 準備会：1回 現地検討会1回 メール審議：数回

- 1) 競争的資金に関する申請検討
- 2) 全国的な木製治山治水施設の腐朽度実態調査計画
- 3) 新型木製治山えん堤の検討

42-4 地中海利用小委員会

委員長 沼田 淳 紀 幹 事 本 山 寛
ほかに委員：22名 委員会：7回 メール審議：多数

- 1) 丸太打設による地盤改良による炭素貯蔵効果に関する検討
- 2) 軟弱粘性土地盤への木杭基礎への適用事例および設計法の情報の収集
- 3) 木材の腐朽について情報収集
- 4) 地中及び海洋における木材利用ポテンシャルの推計 他

42-5 道路関連利用小委員会

委員長 田代 晃 一 副委員長 石 田 修
副委員長 加藤 英 雄 幹 事 今 井 久
ほかに委員およびオブザーバー：10名 委員会：5回

- 1) 土木事業における木材のカスケード的利用について（事例、新規提案）
- 2) 木材利用事例現地調査（長野県）
- 3) 木材利用方法，その拡大技術とその安全性についての調査
- 4) 道路関連構造物における木材利用ポテンシャル調査 他

42-6 木材利用論文集編集小委員会

委員長 佐々木 貴信 副委員長 石 川 芳 治
幹 事 長 桃 原 郁 夫
ほかに幹事および委員：17名 委員会：2回 メール審議：多数

- 1) 「第1回木材利用シンポジウム」の企画および運営
- 2) 「第9回木材利用研究発表会（木橋技術に関するシンポジウム）」の企画と論文の募集
- 3) 査読候補員の検討
- 4) 投稿原稿の電子受付体制の検討
- 5) 論文賞、発表賞の表彰規定の検討

【出版部門】

43. 論文集編集委員会

委員長 小林 潔 司 副委員長 磯 部 雅 彦
幹 事 長 吉 田 秀 典
部門A小委員長 山口 宏 樹 部門B小委員長 石 川 忠 晴
部門C小委員長 古 関 潤 一 部門D小委員長 朝 倉 康 夫
部門E小委員長 六 郷 恵 哲 部門F小委員長 藤 田 宗 久
部門G小委員長 船 水 尚 行 ほかに委員：41名 幹事：6名 編集調整幹事：7名
編集調整会議：4回 論文集再編小委員会：4回 電子化小委員会：5回 英文論文集小委員会：2回

小委員会：35回

- 1) オンラインジャーナル：土木学会論文集 A～G Vol.65 No.2 から Vol.66 No.1 までを編集、および土木学会論文集 A～G Vol.65 No.1 から No.4 までを収録した DVD-ROM を発行。英文論文集 (SE/EE) Vol.26-1,2 を編集。
- 2) 年間総発行部数：7,800 部 (DVD-ROM)
- 3) 年間総掲載件数：359 件 4,488 頁

44. 出版委員会

委員長 青野捷人 幹事長 田中直樹

ほかに委員および幹事：24名 委員会：7回 幹事会：7回 ヒアリング調査：1回

- 1) 土木学会出版物および監修刊行物の管理
- 2) 平成 21 年度中に刊行した主な出版物は別表 (〇〇頁) のとおり

44-1 土木製図基準改訂小委員会

委員長 大倉一郎 副委員長 松本修一

幹事長 荒川昭治

ほかに 委員兼幹事：1名 部門担当幹事：7名 委員：12名

委員会：1回 幹事会：0回 打合せ：0回 担当部門会議：1回

- 1) 「土木製図基準 2009 年改訂版」のアフターケア
- 2) ISO 規格、JIS 規格改正等に関する対応

44-2 測量実習指導書編集小委員会

委員長 大林成行

ほかに 委員：6名 委員会：開催せず

「測量実習指導書 2007 年版」のアフターケア

44-3 都市ライフラインハンドブック編集小委員会

委員長 濱田政則

ほかに 委員：18名 委員会：1回

「都市ライフラインハンドブック」(丸善(株))の編集、発行

【情報資料部門】

45. 土木図書館委員会

委員長 五十畑 弘 幹事長 今 尚之

ほかに委員：18名 委員会：2回 幹事会：2回

- 1) 学術論文公開サイト運営支援
- 2) 土木仮想博物館・土木デジタルアーカイブス・図面資料研究などの検討・支援
- 3) 図書館のあり方検討
- 4) 全国大会共通セッションのオーガナイズ

45-1 情報検索支援システム検討小委員会

委員長 野末道子

ほかに委員：4名 メール審議

- 1) 図書館情報検索システムの利活用検討

45-2 土木仮想博物館検討小委員会

委員長 北村真一

ほかに委員：5名 オブザーバー3名 小委員会：1回

- 1) モデルコンテンツ作成に向けて

- 2) 選奨土木遺産委員会とのコンテンツ作成に関する検討と調整

45-3 図面資料研究小委員会

委員長 五十畑 弘

ほかに委員：10名 小委員会：1回

- 1) 外部研究機関との共同研究

45-4 選書小委員会

委員長 五十畑 弘

ほかに委員：2名 メール審議

- 1) 選書の検討

45-5 近代資料収集小委員会

委員長 松浦 茂樹

ほかに委員：7名 小委員会：3回

- 1) 「沖野忠雄と明治改修」の発行

45-6 図書館連携小委員会

委員長 江口 知秀

ほかに委員：9名 オブザーバー：21名 小委員会：3回

- 1) 建設系各図書館の現状と課題（報告と意見交換）

46. 施設拡充委員会

委員長 長瀧 重義

ほかに委員および幹事：20名

47. 土木技術映像委員会

委員長 大野 春雄 幹事長 安孫子 義昭

ほかに委員・委員兼幹事：28名 顧問：2名

委員会：7回 幹事会：3回 選定審査会：4回 イブニングシアター：7回

- 1) 「土木学会選定映画」応募作品の審査
- 2) 映画会（土木学会イブニングシアター、市民上映会、全国大会）の開催（計1,700名の参加）
- 3) 全国大会研究討論会の開催
- 4) 映像作品の教育場面等への活用検討
- 5) 資料集の発行

47-1 映像作品選定小委員会

委員長 米島 賢次

ほかに委員：12名 小委員会：4回

- 1) 「選定審査会」の運営
- 2) イブニングシアターの企画・運営

47-2 映像アーカイブス小委員会

委員長 寺田 公彦

ほかに委員：9名 小委員会：1回

- 1) 選定映像作品DBの拡充
- 2) 戦後電力開発工事記録映像の発掘と評価研究
- 3) ホームページ、映像作品書誌DB、上映会参加者メーリングリスト（1,200名）等の維持管理

47-3 映像資料調査小委員会

委員長 姫野 賢治

ほかに委員：3名 メール審議

- 1) 貴重映像の発掘調査

【総務部門】

48. 表彰委員会

委員長 近藤 徹 副委員長 大塚 久哲
功績賞主査 星野 満 技術賞主査 林 康 雄

ほかに委員、評点会議委員、幹事およびオブザーバ：29名

方針策定会議：1回 委員会：1回 主査幹事会：2回 技術賞候補内容説明会：1回

- 1) 功績賞、技術賞受賞候補の選考
- 2) 土木学会賞受賞候補の決定

48-1 環境賞選考委員会

委員長 花木 啓祐 副委員長 久保田 勝
幹事長 横木 裕宗

ほかに委員および幹事：26名

委員会：3回（うち1回はメール審議） 幹事会：3回 環境賞候補内容説明会：1回

- 1) 環境賞候補の選考

48-2 論文賞選考委員会

委員長 小林 潔司 副委員長 富田 武満
幹事長 中出 剛
第I部門主査 梶川 康男 第II部門主査 榊山 勉
第III部門主査 清木 隆文 第IV部門主査 西井 和夫
第V部門主査 前川 宏一 第VI部門主査 石田 修
第VII部門主査 片谷 教孝

ほかに副主査、委員および幹事：45名

委員会：1回 主査・幹事会：3回 幹事会：1回

- 1) 研究業績賞、論文賞および論文奨励賞候補の選考

48-3 吉田賞選考委員会

委員長 檜貝 勇 副委員長 辻 幸和
幹事長 中村 光

ほかに委員および幹事：21名 委員会：3回 小委員会：1回 幹事会：1回

- 1) 吉田賞候補および吉田研究奨励賞被授与者の選考

48-4 田中賞選考委員会

委員長 藤野 陽三 副委員長 丸山 久一
幹事長 小野 潔

ほかに委員および幹事：22名

委員会：3回 幹事会：3回 田中賞作品部門候補内容説明会：1回

- 1) 田中賞（研究業績部門・論文・作品の2部門）候補の選考

48-5 技術開発賞選考委員会

委員長 角 昌隆 副委員長 木暮 深
幹事長 野村 謙二

ほかに委員および幹事：18名

委員会：4回 幹事会：3回 技術開発賞候補技術内容説明会：1回

1) 技術開発賞候補の選考

48-6 出版文化賞選考委員会

委員長 依田 照彦 副委員長 藤井 三樹夫

ほかに委員および幹事：12名 委員会：4回

1) 出版文化賞候補の選考

48-7 国際貢献賞選考委員会

委員長 草柳 俊二 副委員長 中岡 智信

ほかに委員および幹事：12名 委員会：3回 幹事会：4回

1) 国際貢献賞および国際活動奨励賞候補の選考

48-8 技術功労賞選考委員会

委員長 龍岡 文夫 副委員長 末武 義崇

ほかに委員および幹事：25名 委員会：3回 幹事会：3回

1) 技術功労賞候補の選考

49. 土木学会選奨土木遺産選考委員会

委員長 小西 純一 幹事長 小野田 滋

ほかに委員、支部委員および幹事：11名 委員会：1回

1) 『土木学会選奨土木遺産』の選考

50. 役員候補者選考委員会

委員長 谷口 博昭

ほかに委員：100名

1) 土木学会役員候補者の選考

50-1 素案作成部会

部会長 谷口 博昭

幹事 池田 豊人 前川 宏一 利穂 吉彦

ほかに部会員：17名 オブザーバ：8名 部会：1回

51. 名誉会員候補者選考委員会

委員長 林 康雄

ほかに委員：5名 オブザーバ：3名 委員会：1回

1) 名誉会員候補者の選考

52. 定款委員会

52-1 規則等検討部会

委員会：0回

53. 倫理・社会規範委員会

委員長 近藤 徹 副委員長 星野 満

幹事長 皆川 勝

ほかに委員、幹事およびオブザーバー：19名 委員会：1回 準備会議：1回

1) 小委員会およびWG活動全体の総括

53-1 企画運営小委員会

委員長 廣谷 彰彦 幹事長 皆川 勝

ほかに委員、幹事およびアドバイザー：12名 委員会：1回

1) 倫理問題に会員が係った場合の対応の検討、会員の規範に係る規程の制定

2) 他の学協会等の実践・検討状況の把握

53-2 教育小委員会

委員長 藤井 聡 幹事長 浅沼 寿和

ほかに委員およびアドバイザー、オブザーバー：18名 委員会：4回

- 1) 倫理問題の実態調査
- 2) 技術者倫理教育の教材開発
- 3) 講師派遣と倫理教育の人材育成

53-3 談合問題への取り組みWG

委員長 草柳 俊二 幹事長 高坂 静夫

ほかに委員および幹事：8名

- 1) 課題点の整理
- 2) 報告書案の作成

54. 全国大会委員会

委員長 井上 正一

幹事長 影山 雄

ほかに委員および幹事：25名 委員会：1回 拡大幹事会：2回 幹事会：1回

- 1) 全国大会に関する検討

54-1 企画小委員会

- 1) 全国大会のあり方検討
- 2) 広報活動

54-2 運営小委員会

幹事会：1回

- 1) 全国大会の実務運営に代わる検討
- 2) 収支構造の検討

54-3 学術小委員会

委員長 矢島 寿一

幹事会：2回

- 1) 全国大会プログラム編成、講演申込、概要集等の検討

【会員・支部部門】

55. フェロー審査委員会

委員長 道奥 康治 (H21.5.29 まで)

委員長 三浦 清一

ほかに委員：15名 委員会：2回

- 1) フェロー会員候補の選考

【技術推進機構】

56. 継続教育実施委員会

委員長 依田 照彦

副委員長 尾高 義夫

幹事長 佐々木 寿朗

ほかに委員および幹事：14名 委員会：3回 幹事会：3回

- 1) 「建設系 CPD 協議会」活動の支援

- 2) CPD 記録・登録システムの活用促進
- 3) 制度の活性化方策の検討

56-1 継続教育教材作成小委員会

委員長 佐々木 寿 朗

ほか委員：6名 委員会：0回

- 1) 新しい継続教育教材の検討・作成

56-2 継続教育実施検討小委員会

委員長 村 田 和 夫

ほか委員：9名 委員会：0回 講習会：0回

- 1) 「土木技術者の倫理」講習会の実施

57. 技術者登録委員会

委員長 森 地 茂

委員会：0回

58. 土木学会技術者資格委員会

委員長 依 田 照 彦 幹 事 長 奥 村 忠 彦

ほかに委員：10名 幹事：4名 委員会：5回 幹事会：3回

- 1) 技術者資格審査の基本事項（受験・登録要件など）の審議
- 2) 特別上級技術者、上級技術者、1級技術者及び2級技術者資格審査合格者の理事会推薦者の確認
- 3) 制度改善のアクションプランの検討・実施

58-1 特別上級技術者資格小委員会

委員長 廣 谷 彰 彦

幹 事 長 河 野 重 行

ほかに委員：12名 幹事：10名 オブザーバー：3名 委員会：2回 審査会：1回

- 1) 特別上級技術者資格審査の実施要領、審査方法等の検討、審議
- 2) 特別上級技術者資格審査（面接試験）の実施
- 3) 合格者の土木学会技術者資格委員会への推薦

58-2 上級技術者資格小委員会

委員長 中 島 威 夫

幹 事 長 松 田 隆

ほかに委員：16名 幹事：16名 オブザーバー：3名 委員会：5回 審査会：1回

- 1) 上級技術者資格審査の実施要領等の検討、審議
- 2) 上級技術者資格（コースA）審査（筆記試験、口頭試問）の実施
- 3) 上級技術者資格（コースB）審査（審査会、口頭試問）の実施
- 4) 合格者の土木学会技術者資格委員会への推薦

58-3 1級技術者資格小委員会

委員長 二 羽 淳 一 郎

幹 事 長 栗 山 善 昭

ほかに委員：16名 幹事：16名 オブザーバー：4名 委員会：4回 審査会：1回

- 1) 1級技術者資格審査の実施要領等の検討、審議
- 2) 1級技術者資格（コースA）審査（筆記試験）の実施
- 3) 1級技術者資格（コースB）審査（審査会、口頭試問）の実施
- 4) 合格者の土木学会技術者資格委員会への推薦

58-4 2級技術者資格小委員会

委員長 増田 陳 紀

幹事長 谷 下 雅 義

ほかに委員：17名 幹事：10名 オブザーバー：4名 委員会：3回

- 1) 2級技術者資格審査の実施要領等の検討、審議
- 2) 2級技術者資格審査（筆記試験）の実施
- 3) 合格者の土木学会技術者資格委員会への推薦

59. 技術者教育プログラム審査委員会（受注）

委員長 古 米 弘 明

副委員長 福 田 敦 幹事長 若 井 明 彦

ほかに顧問4名 委員兼幹事：13名 委員会：2回

幹事会：3回 審査長会議（委員会と合同）：2回

日本技術者教育認定機構（JABEE）の活動に対応し、次の活動を実施

- 1) 「土木および土木関連分野」の教育プログラムの審査の実施と結果の報告
- 2) 「環境工学およびその関連分野」の教育プログラムの審査の実施と結果の報告
- 3) JABEE による教育プログラム認定・審査のための「土木および土木関連分野」「環境工学およびその関連分野」受審校研修会（21.5.8-9 東京都）の実施
- 4) JABEE 認定・審査における「土木および土木関連分野」「環境工学およびその関連分野」審査講習会（21.5.8 東京都）の実施

60. 技術評価制度検討委員会

委員長 山 本 正 明

副委員長 佐 藤 慎 司

ほかに委員：3名 委員会：1回

- 1) 「技術評価制度」の見直しと新しい制度活用について法人会員（約500社）への案内送付
- 2) 評価対象技術の評価結果の理事会への報告と評価証授与式の実施

60-1 靱性の向上を目的とした高強度鉄筋による柱および杭の設計施工法に関する技術評価委員会（受注）

委員長 濱 田 政 則

ほかに委員：7名 委員会：1回

- 1) 当該技術に関する審議および評価の実施

60-2 液状化現象によるマンホールの浮上抑制技術『ハットリング工法』に関する技術評価委員会（受注）

委員長 濱 田 政 則

ほかに委員：5名 委員会：1回

- 1) 当該技術に関する審議および評価の実施

60-3 回転圧入鋼管杭（NS エコスパイラル工法）の設計・施工法に関する技術評価委員会（受注）

委員長 濱 田 政 則

ほかに委員：5名 委員会：3回

- 1) 当該技術に関する審議および評価の実施

60-4 繊維補強鉄筋コンクリート製セグメントの設計・製作技術に関する技術評価委員会（受注）

委員長 二 羽 淳 一 郎

ほかに委員：3名 委員会：3回

- 1) 当該技術に関する審議および評価の実施

61. 技術開発推進委員会

委員長 西 村 昭 彦

委員会：0回

62. ISO 対応特別委員会（受注）

委員長 辻 幸和 副委員長 前田 研一
幹事長 木幡 行宏

ほかに委員兼幹事：8名 委員：29名 幹事：7名 委員会：1回 幹事会：1回

- 1) 土木関連分野の ISO 活動の基本的方針の検討
- 2) 土木関連分野の国内審議団体との連絡・調整および全般的立場からの意見提出
- 3) 土木関連分野の ISO および CEN に関する情報収集、管理および提供
- 4) 土木分野に多大に影響する新たな ISO での専門委員会（TC）の設置に対応するための検討
- 5) その他 ISO に関する活動

62-1 情報収集小委員会

委員長 石田 哲也

ほかに委員：3名 委員会：0回

- 1) 土木 ISO ジャーナルの発行
- 2) 土木関連 ISO 規格のモニタリング
- 3) ISO 規格関連情報の収集

62-2 港湾の国際規格動向調査小委員会

委員長 横田 弘

ほかに委員：6名 委員会：1回

- 1) 港湾の国際規格動向の調査

63. 実践的 ITS 研究委員会（受注）

委員長 家田 仁 副委員長 熊谷 靖彦 山田 晴利
幹事長 清水 哲夫

ほかに委員・幹事：34名 オブザーバー：3名 委員会：3回 幹事会：2回

- 1) 地域の交通システムが抱える多様かつ固有の諸課題を効果的・効率的に解決するために、地域に即した ITS を提案・実践するための研究

64. 垂井高架橋モニタリング評価委員会（受注）

委員長 六郷 恵哲 幹事長 二羽 淳一郎

ほかに委員：6名 協力委員：2名 委員会：1回 現場視察会：1回

- 1) 和歌山県橋本道路垂井高架橋かし修補工事における供用後のモニタリング計測および評価

別表

平成21年度刊行物一覧

平成21年4月1日～平成22年3月31日

	担当委員会	書名	発行年月
1	コンクリート委員会	CL131 古代ローマコンクリート-ソンマ・ヴェスヴィアーナ遺跡から発掘されたコンクリートの調査と分析-	平成21年4月
2	鋼構造委員会	鋼・合成構造標準示方書 施工編	平成21年7月
3	地盤工学委員会	火山工学入門	平成21年7月
4	岩盤力学委員会	岩盤構造物の建設と維持管理におけるマネジメント-ジオリスクマネジメントへの取り組み-	平成21年9月
5	トンネル工学委員会	TL20 山岳トンネルの補助工法-2009年版-	平成21年9月
6	出版委員会	2009年版 全国土木系教員名簿 [大学・短大・高専]	平成21年9月
7	トンネル工学委員会	TL21 性能規定に基づくトンネルの設計とマネジメント	平成21年10月
8	地盤工学委員会	家族を守る斜面の知識-あなたの家は大丈夫?-	平成21年10月
9	海岸工学委員会	津波から生き残る-その時までには知ってほしいこと	平成21年11月
10	トンネル工学委員会	TL22 目から鱗のトンネル技術史	平成21年11月
11	複合構造委員会	複合構造物標準示方書	平成21年12月
12	コンクリート委員会	CL132 循環型社会に適合したフライアッシュコンクリートの最新利用技術-利用拡大に向けた設計施工試案-	平成21年12月
13	トンネル工学委員会	TL23 セグメントの設計 改訂版	平成22年2月
14	土木図書館委員会	沖野忠雄と明治改修	平成22年3月

[シリーズ名略称]

CL = コンクリートライブラリー
 JGC = JSCE Guidelines for Concrete
 TL = トンネル・ライブラリー
 PL = 舗装工学ライブラリー

委託出版物

	都市ライフラインハンドブック編集小委員会	都市ライフラインハンドブック(丸善)	平成22年1月
--	----------------------	--------------------	---------